

# 平成29年度北区政策提案協働事業報告書

平成30年11月

地域振興部地域振興課

# 目 次

第1章	政策提案協働事業の制度について	
1.	政策提案協働事業の概要	1
2.	募集事業の流れ	2
3.	事業募集について	3
第2章	実施事業の概要	
1.	子育てママによる北区商店街実態調査	4
2.	子育てメッセ de 地域ネットワーク作り	31
第3章	政策提案協働事業の評価について	
1.	評価の目的	36
2.	事業の評価方法	36
3.	評価項目	36
4.	評価の流れ	36
5.	事業の実施主体による評価	37
6.	選定委員会による評価	43

## 第1章 政策提案協働事業の制度について

### 1. 政策提案協働事業の概要

北区では、平成19年度に区民、NPO、ボランティア団体等の自主的な公益活動に助成を行うため北区協働推進基金を創設しました。

本事業は、この基金を活用し、NPOやボランティア団体等の主体的な関わりの下で区との協働によるまちづくり事業を進め、多様で豊かな地域社会を実現することを目的としています。

北区内に活動拠点を有するNPO、ボランティア団体等の公益活動を行う団体から、先駆的で公益性の高い事業を提案（以下「提案事業」という。）していただき、採択された事業について、区と協働で取り組んでいきます。

募集する事業は、区の地域課題の解決に向け、新たな視点で提案団体と区が取り組むことのできる事業です。

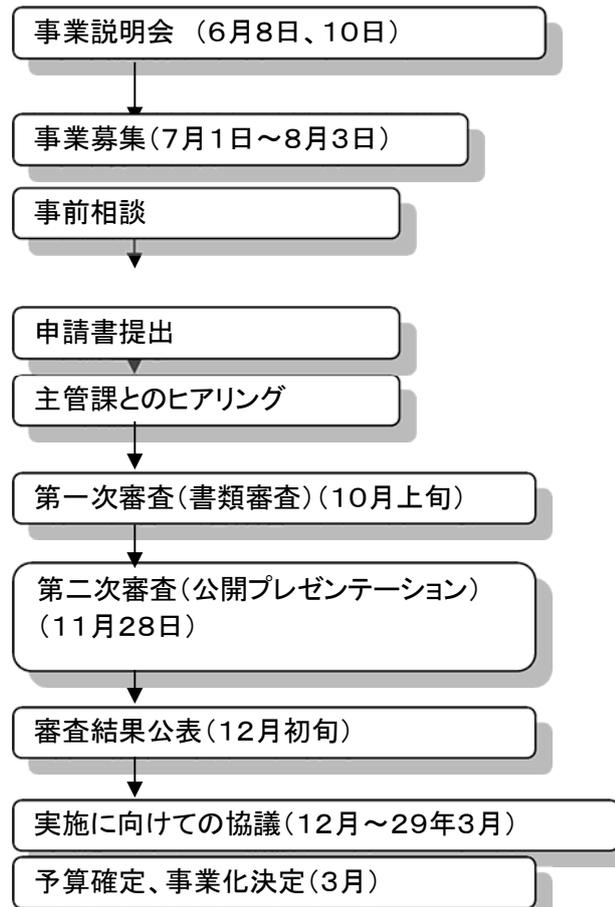
一事業に対して区が支出する上限は、300万円です（平成28年度募集時）。この300万円は、提案団体と区の双方の事業経費です。

応募していただいた提案は、提案団体と提案に関連する主管課（以下「主管課」という。）とのヒアリングを実施し、書類審査、プレゼンテーションにより北区協働地域づくり推進事業選定委員会（以下「選定委員会」という。）が審査します。

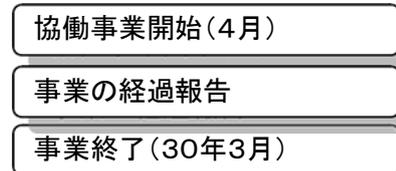
平成28年度は、4事業の応募があり2事業が選定され、29年度に実施しました。

## 2. 募集事業の流れ

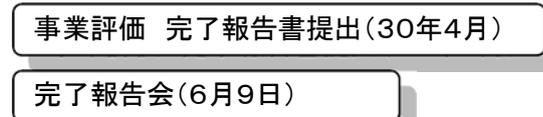
### 【平成28年度】



### 【平成29年度】



### 【平成30年度】



【事業説明会(自由参加)／事前相談】  
事業概要や提出書類について説明します。  
2日で3回実施し、31名(14団体)が参加しました。  
また、事前相談では申請書の書き方などの相談を受け付けます。

【申請】  
申請事業に関する書類(所定の書類)や団体に関する書類(名簿や規則など)を提出。

【ヒアリング】  
主管課と事業化に向けて協議を行っていただきます。より実現性の高い事業となるよう事業内容の詳細を検討していきます。

【審査】  
北区協働地域づくり推進事業選定委員会が対象事業を審査します。

【公表】  
事業概要や団体名を公表します。

【実施に向けての協議】  
事業実施に向けて、主管課を交えたワークショップ等を行い、具体的な協議を進めていきます。

【経過報告】  
四半期ごとに事業執行状況報告書を提出。

【事業評価】  
事業終了後、事業効果や実施手法等についての評価を行います。

### 3. 事業募集について

#### (1) 審査基準

審査対象	審査基準
第一次 審査基準 (書類審査)	①事業目的は地域課題の解決を目的としたものか
	②事業手法に独自性、先駆性等提案団体の特性が認められるか
	③適切な役割分担となっているか
	④提案事業は実現可能か
	⑤協働で取り組むことによる事業効果を認めることはできるか
第二次 審査基準 (プレゼンテーション)	①提案団体に事業の実現に対する熱意・意欲が感じられるか
	②提案団体に事業を実現する能力を認めることができるか
	③提案団体に新しい課題に対するチャレンジ精神を認めることはできるか
	④事業内容に整合性が認められるか
	⑤協働への取組により提案団体、区に相乗効果が期待できるか
	⑥総合的観点から、実施すべき事業と認めることができるか

#### (2) 選定事業

	事業名	団体名
1	子育てママによる北区商店街実態調査	特定非営利活動法人 彩結び
2	子育てメッセ de 地域ネットワーク作り	子育てママ応援塾

## 第2章 実施事業の概要

### 1. 子育てママによる北区商店街実態調査

提案団体 特定非営利活動法人彩結び  
主管課 産業振興課

#### (1) 団体概要

この法人は、広く一般市民を対象として、0歳から100歳まで、誰もが自分らしく、彩り豊かな人生を歩み、協創する社会づくりの実現に貢献し、彩り豊かな人生を歩むために、妨げとなる一人ひとりの課題を解決することを目指し、自分を知り、社会や人と人とのつながりが生まれる場と機会の提供と、そのための施設運営や活動の企画運営を行うことを目的とする。  
(団体定款より)

#### (2) 事業目的

大目的：区内の商店街の空き店舗状況の調査を行い、空き店利活用による創業者支援や商店街活性化の一助とすること。

小目的：調査や調査を通じて得られた情報を発信することを通じて、子育てママと商店街を結び付け商店街活性化のきっかけをつくること。

#### (3) 事業概要

##### ①空き店舗数、位置の把握調査

- ・商店街会長への訪問による調査票の配布（約88件）
- ・調査票をもとにした調査員による現地調査、住民・商店街会長・周辺不動産会社への聞き取り
- ・88件の商店街を赤羽・王子・滝野川エリアとチーム編成し、各チーム2～4名体制（現地調査員・子どもの保育ボランティア・事務作業要員等含む）で調査を行う。
- ・委託業者より、調査チームリーダーが調査ノウハウの研修を受ける。その内容を調査スタッフに研修する。

##### ②賃貸意思の確認調査

- ・空き店舗の状況により、空き店舗の家主等に対し賃貸意思等の確認を行う。

##### ③調査結果まとめ・アンケート結果まとめ

##### ④商店街PRチラシ作成

- ・希望する商店街には商店街PRポイントをまとめた販促用資料を作成。商店街に印刷物500枚とデータを提供する。
- ・商店街PRチラシを団体カフェに設置し、お客様としてご利用いただいているママに地元情報として閲覧してもらう。

#### (4) 役割分担

団体：区内商店街の実態調査・分析・まとめ・商店街PR資料の作成・提供

主管課：調査対象のデータ元の提供（保有する商店街の店舗数や、会長をはじめとする窓口となる方等）調査票項目案の提示・各種広報媒体での調査への協力呼びかけ

(5) 事業の実施内容（平成29年4月～平成30年3月）

①空き店舗数、位置の把握調査

- ・ 商店街会長への訪問による調査票の配付。
- ・ 調査票の返答をもとに調査員による現地調査（住民・商店会長・周辺不動産会社への聞き取り）
- ・ 88件の商店街を赤羽・王子・滝野川エリアにチーム編成し、各チーム2～4人体制で調査を行う。
- ・ 調査の心構え、ヒアリング訪問マナー、保育ルール、データ集計スキルアップ等の研修を行う。

②賃貸意思の確認調査

- ・ 商店街会長様への聴き取り調査  
（アポイントを取得し、対面での調査員が聴き取り調査）
- ・ 空き店舗オーナー様への聴き取り調査  
（商店街会長様からのご紹介による、対面での調査員聴き取り調査）

③調査結果集計分析・まとめ

- ・ 空き店舗数及び割合・賃貸意思のある空き店舗の情報まとめ

④商店街PRチラシ作成等

- ・ 希望する商店街には、商店街のPRポイントをまとめた販促用資料を作成。商店街に印刷物500枚とデータを提供。商店街PRチラシを当団体のカフェに設置し地元情報として閲覧してもらう。また、商店街のイベントに参加し、当団体HPでレポート掲載するなど、各商店街の希望にあわせた個別対応を行う。

(6) 事業の決算額 3,198,800円

区分	項目	金額(円)
収入	法人負担金（寄付金等）	203,397
	北区負担金	2,995,383
	収入計	3,198,780
支出	交通費	535,286
	消耗品費	541,005
	通信運搬費	337,910
	委託料	150,000
	人件費	1,436,160
	対象経費計	3,000,361
	対象外経費	198,439
	支出計	3,198,800

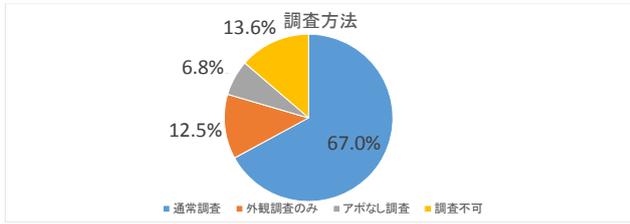
(7) 事業の成果

- ・ 調査結果
- 次頁参照

①調査方法

あらかじめ北区産業振興課より会長様への説明や文書送付をしたため、6割以上の会長様には協力を得られた。協働事業だからこそだと考えられる。また、今回の協働事業の「子連れで対面調査をするという顔の見える調査」だからこそだと考えられる。

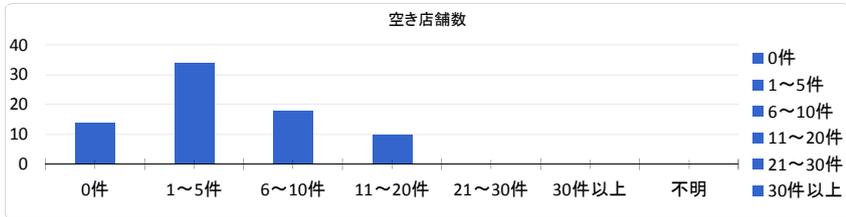
調査方法	通常調査	外観調査のみ	アポなし調査	調査不可	計
件数	59	11	6	12	88.00
割合	67.0%	12.5%	6.8%	13.6%	



②空き店舗数

空き店舗数の分布としては1~5件が最も多くを占めた。

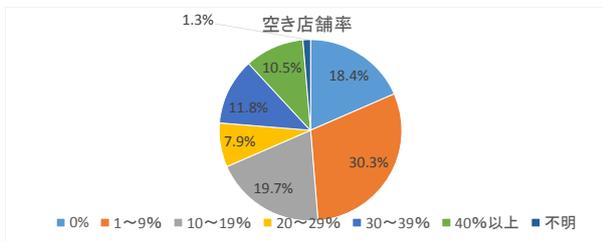
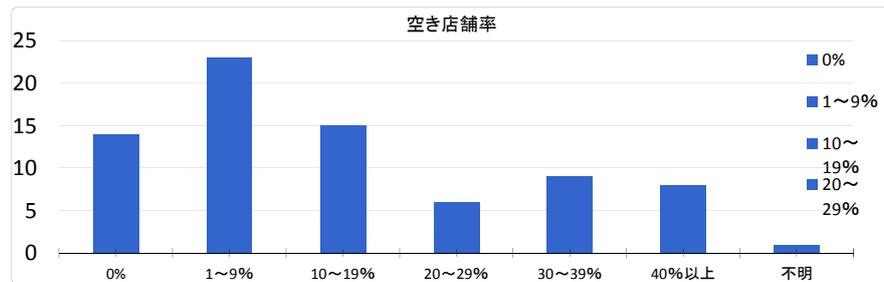
空き店舗数	0件	1~5件	6~10件	11~20件	21~30件	30件以上	不明
件数	14	34	18	10	0	0	0



③空き店舗割合

空き店舗率で最も多かったのは1~9%で3割を占めた。次いで、10~19%で、両者を併せると半数を占めている。空き店舗率が4割を超える商店街があることは特筆すべきであろう。

空き店舗率	0%	1~9%	10~19%	20~29%	30~39%	40%以上	不明	計
件数	14	23	15	6	9	8	1	76
割合	18.4%	30.3%	19.7%	7.9%	11.8%	10.5%	1.3%	

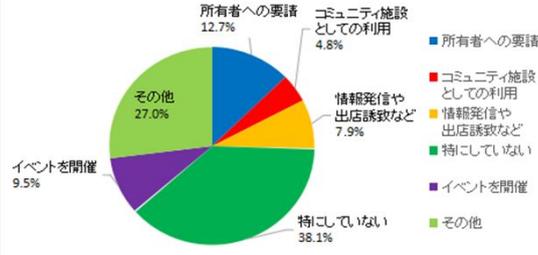


#### 4. 空き店舗解消に向けて取り組みを行っているか

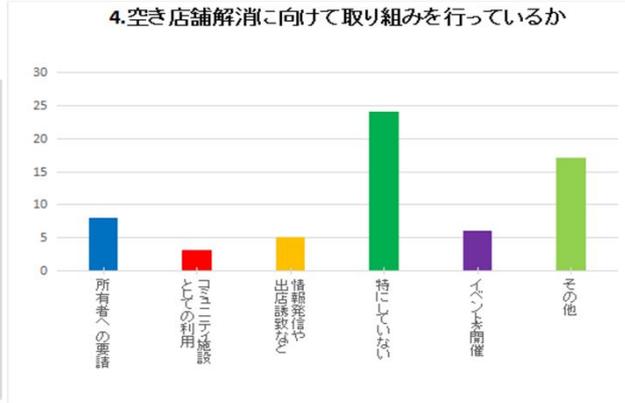
(件)	
所有者への要請	8
コミュニティ施設としての利用	3
情報発信や出店誘致など	5
特にしていない	24
イベントを開催	6
その他	17
合計	63

特にしていない商店街のうち14%の3件は、空き店舗が出てもすぐに借り手が見つかるので取り組みの必要なしとの意見も！

#### 4. 空き店舗解消に向けて取り組みを行っているか



#### 4. 空き店舗解消に向けて取り組みを行っているか



#### その他

選挙時に投票所として活用  
 区のコンサルタントと相談  
 高齢化により厳しい  
 環境整備  
 新規出店に2万円の補助金

#### 5. 空き店舗解消に向けどのような取組みが必要だと思うか／どのような取組みを行いたい

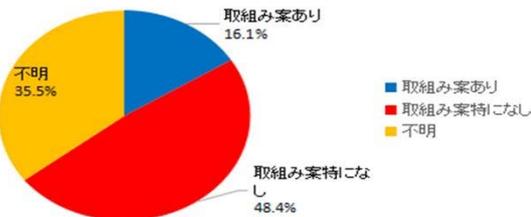
##### <商店街の魅力を下さないようにする取組み>

- ・ イベントを開催し活性化
- ・ トrendを取り入れた店舗の誘致
- ・ 「にぎわい再生事業」という取組み。定期的にクーポンイベントもやっている。
- ・ ホームページには新店舗もすぐにアップされていることや、クーポンをつけていることから、新規出店を考えている方にも商店会にサポートしてもらえると安心感を(十条件通り)
- ・ HPの開設、ならびにTwitterやInstagramなどSNSをツールとしての情報発信

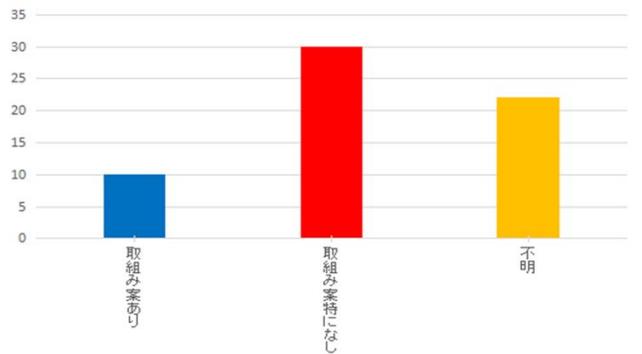
その他、、、  
 改装費の補助

(件)	
取組み案あり	10
取組み案特になし	30
不明	22
合計	62

#### 5. 空き店舗解消に向けどのような取組みが必要だと思うか／どのような取組みを行いたい



#### 5. 空き店舗解消に向けどのような取組みが必要だと思うか／どのような取組みを行いたい

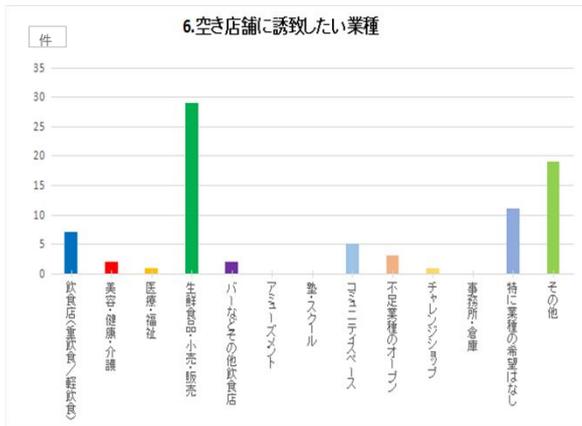
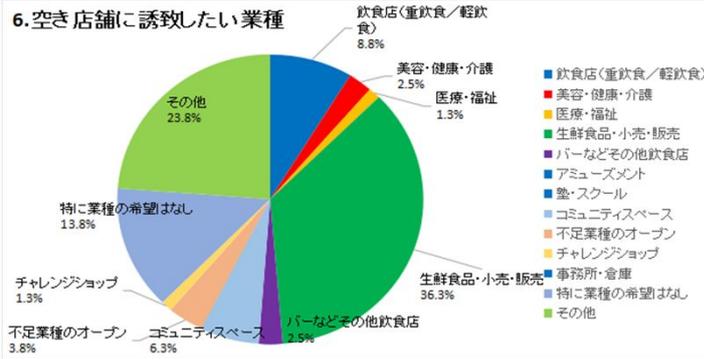


取組み案が特になし商店街のほとんどは、その理由としてオーナー様の高齢化や諸事情により積極的に取り組むことができないと回答。

## 6. 空き店舗に誘致したい業種

	(件)
飲食店(重飲食/軽飲食)	7
美容・健康・介護	2
医療・福祉	1
生鮮食品・小売・販売	29
バーなどその他飲食店	2
アミューズメント	0
塾・スクール	0
コミュニティスペース	5
不足業種のオープン	3
チャレンジショップ	1
事務所・倉庫	0
特に業種の希望はなし	11
その他	19
合計	80

### 6. 空き店舗に誘致したい業種

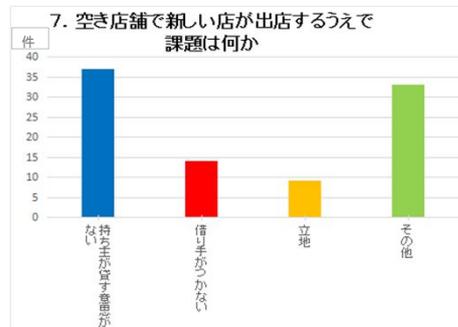
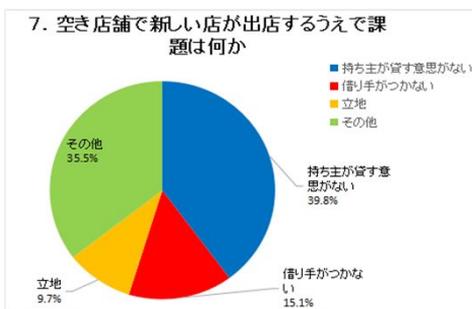


### その他

今の商店街にないもの(レンタルDVDショップや手芸店)  
昔ながらの魚屋・八百屋・肉屋・豆腐屋などの物販店  
子育て世代・若者向けのお店(100円ショップ、KALDI、親子カフェ等)  
アンテナショップ  
商店街へ向かう人の流れが作れる起爆剤になるようなお店

## 7. 空き店舗で新しい店が出店するうえで課題は何か

	(件)
持ち主が貸す意思がない	37
借り手が見つからない	14
立地	9
その他	33
合計	93

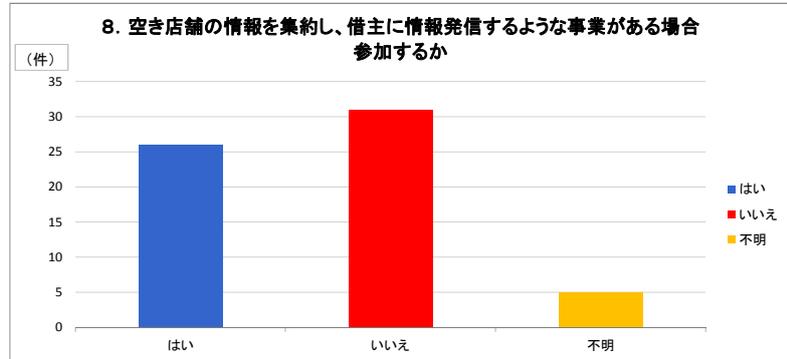
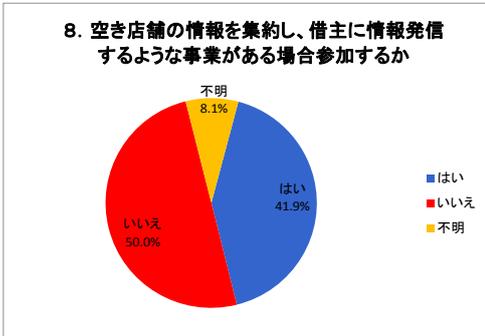


### その他

高齢化及び後継者がいない、住宅として利用している  
建物の老朽化  
家賃が高い  
再開発事業で立ち退き要請が出ている

## 8. 空き店舗の情報を集約し、借主に情報発信するような事業がある場合参加するか

	(件)
はい	26
いいえ	31
不明	5
合計	62



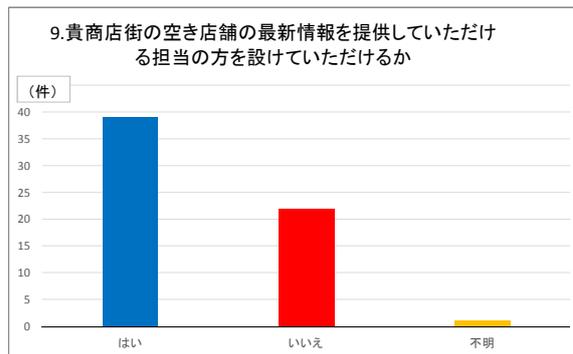
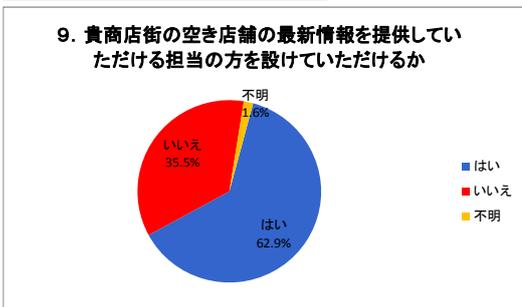
### いいえの理由

オーナーさんが水面下で動いていたたり、親族間の問題があったり地主様主導で動いていらっしゃる為難しいところがある  
 前向きな動きには消極的  
 現状特に困っていないため  
 借主とのトラブルが懸念されるため  
 個人情報の取り扱いに関してトラブルが発生しないか懸念。

オーナー様の意向もあるので会長様単独では決められないという返答が目立ちました

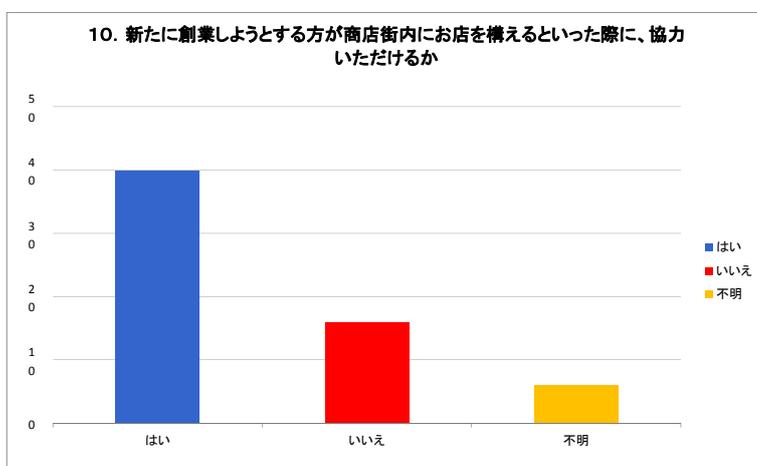
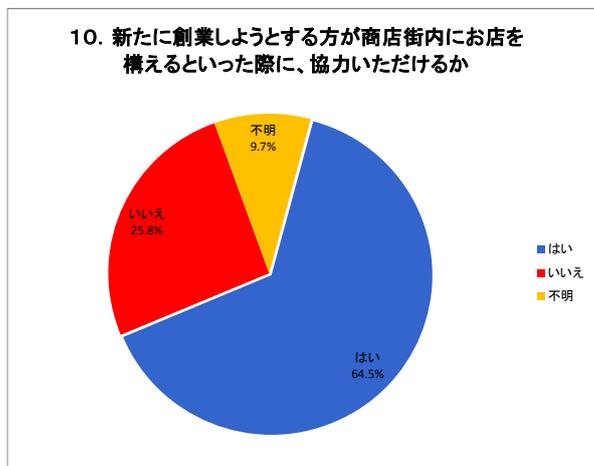
## 9. 貴商店街の空き店舗の最新情報を提供していただける担当の方を設けていただけるか

	(件)
はい	39
いいえ	22
不明	1
合計	62



10. 新たに創業しようとする方が商店街内にお店を構えるといった際に、協力いただけるか。

	(件)
はい	40
いいえ	16
不明	6
合計	62



いいえの理由

全体的に新たな動きに対し消極的

資金的に余裕がない

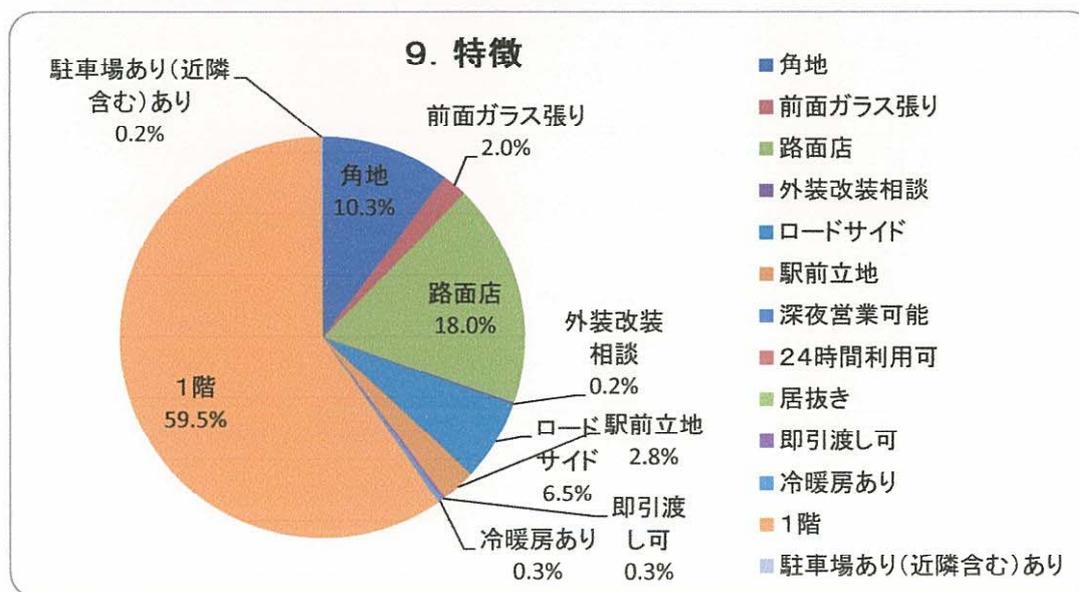
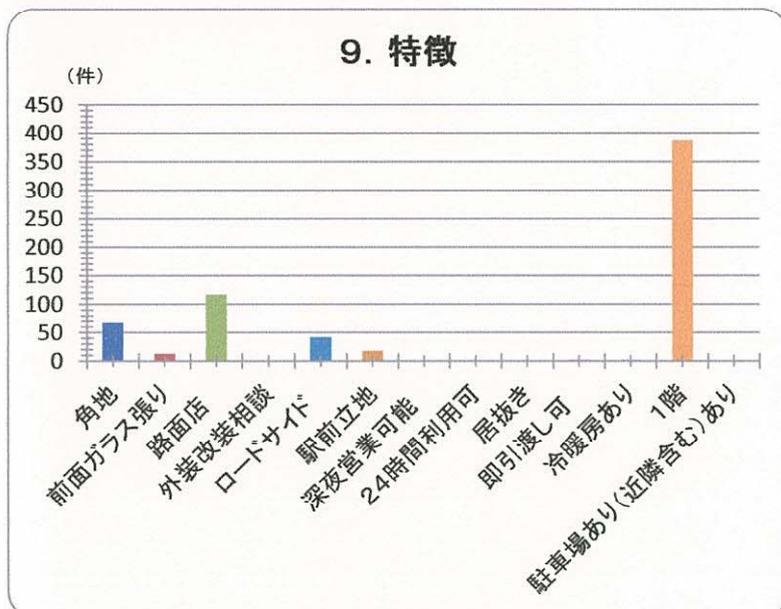
再開発事業により、全ての店舗に立ち退き要請があり、活性化は見込めない

店舗同士の横の繋がりが強く、新規出店はコネクションがないと難しい

# A基本情報

## 9. 特徴

	(件)
角地	67
前面ガラス張り	13
路面店	117
外装改装相談	1
ロードサイド	42
駅前立地	18
深夜営業可能	0
24時間利用可	0
居抜き	0
即引渡し可	2
冷暖房あり	2
1階	387
駐車場あり(近隣含む)あり	1
合計	650



# A基本情報

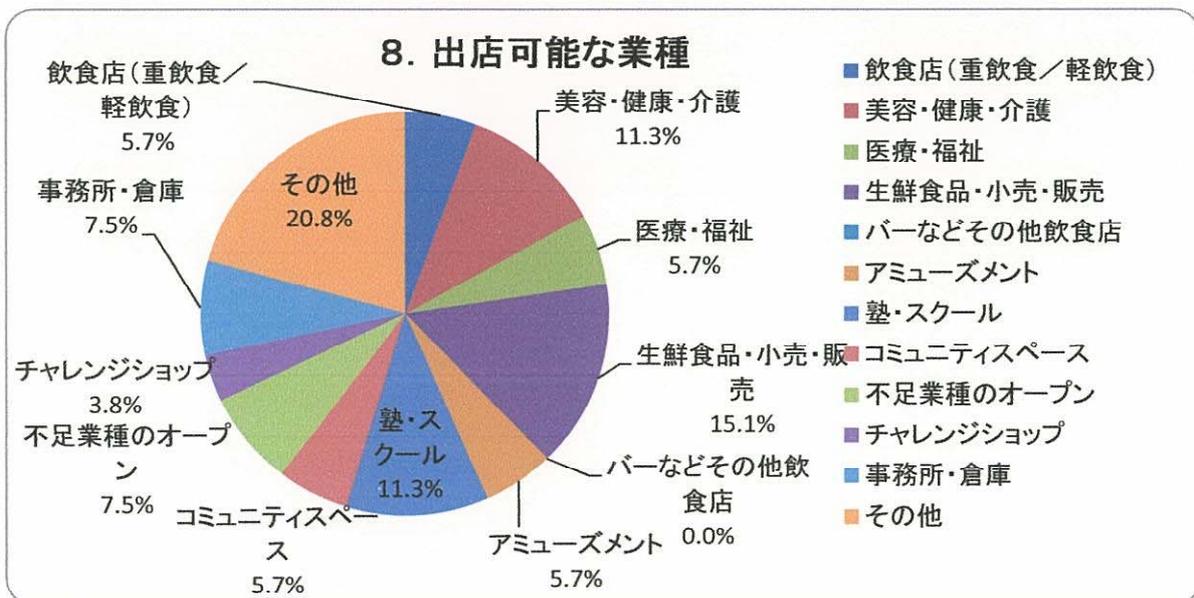
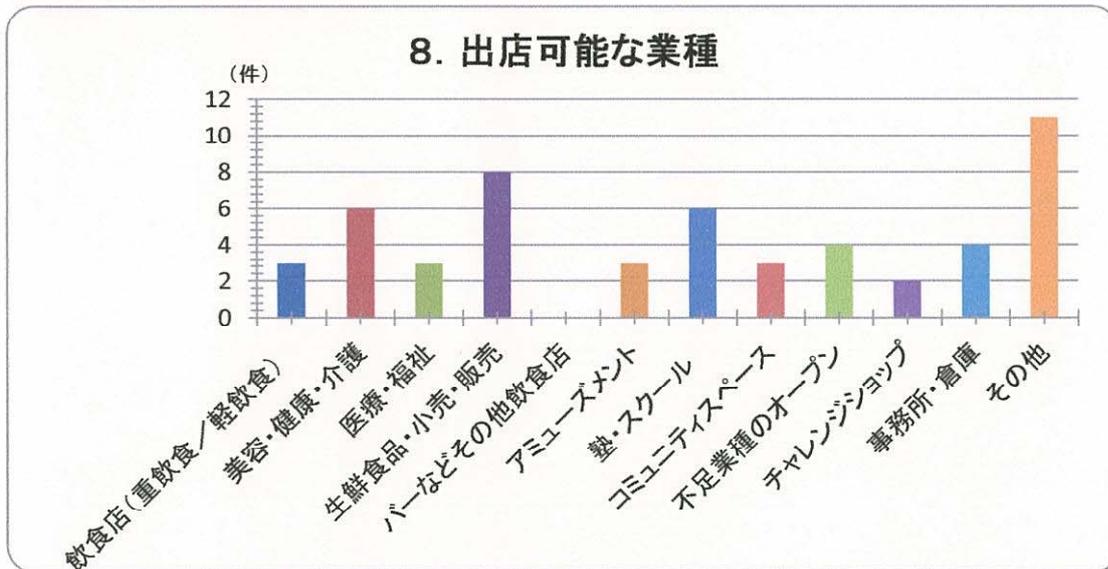
## 8. 出店可能な業種

	(件)
飲食店(重飲食/軽飲食)	3
美容・健康・介護	6
医療・福祉	3
生鮮食品・小売・販売	8
バーなどその他飲食店	0
アミューズメント	3
塾・スクール	6
コミュニティスペース	3
不足業種のオープン	4
チャレンジショップ	2
事務所・倉庫	4
その他	11
合計	53

### 《その他》

- ・貸出意思なし
- ・飲食店は不可
- ・業種応相談
- ・不動産屋仲介の為不明
- ・商店街になく地域活性化に繋がる人が集まれるもの

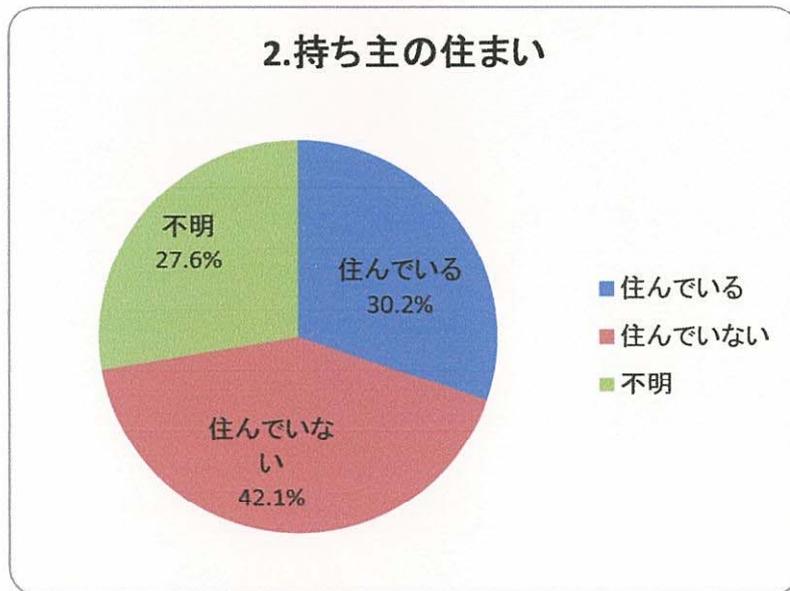
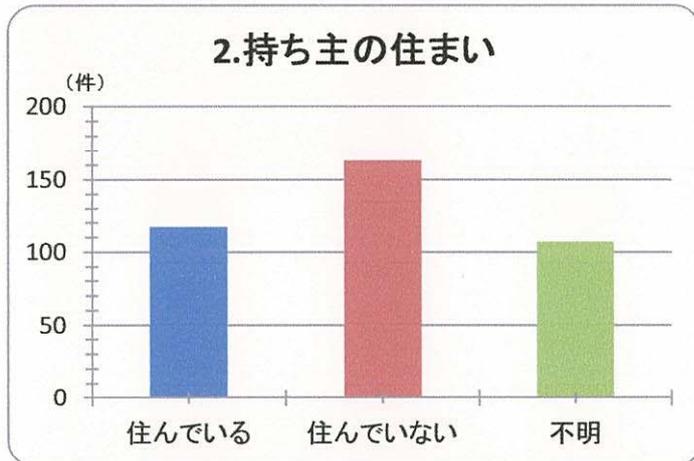
※不明(伺えず・会えず)…370件



# 1. 現在の状況

## 2.持ち主の住まい

	(件)
住んでいる	117
住んでいない	163
不明	107
合計	387



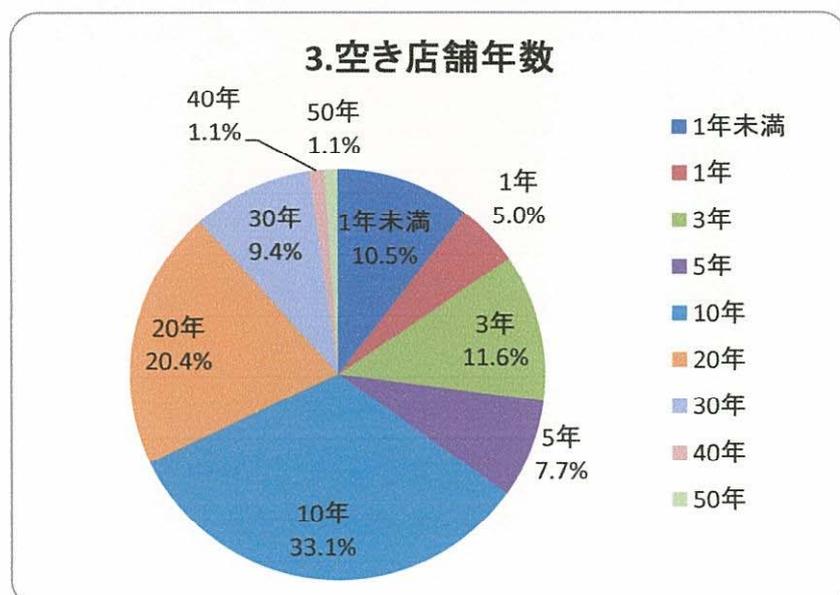
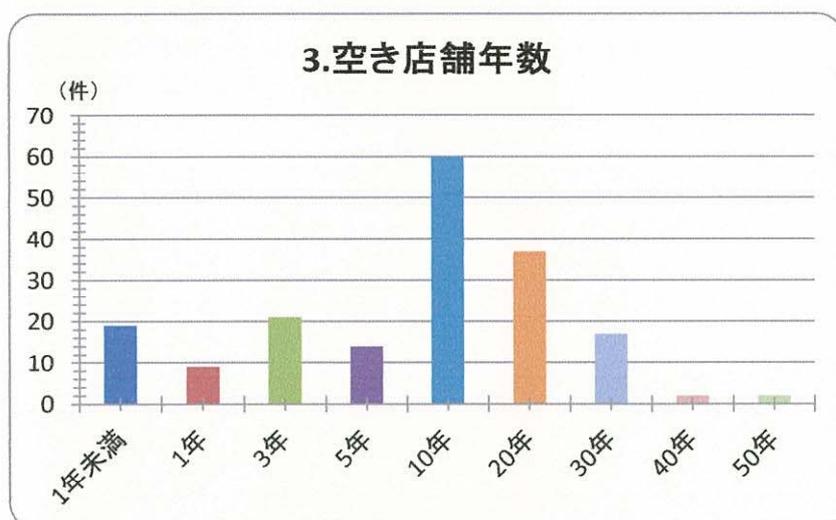
# 1. 現在の状況

## 3. 空き店舗年数

(件)

1年未満	19
1年	9
3年	21
5年	14
10年	60
20年	37
30年	17
40年	2
50年	2
合計	181

※不明:206件

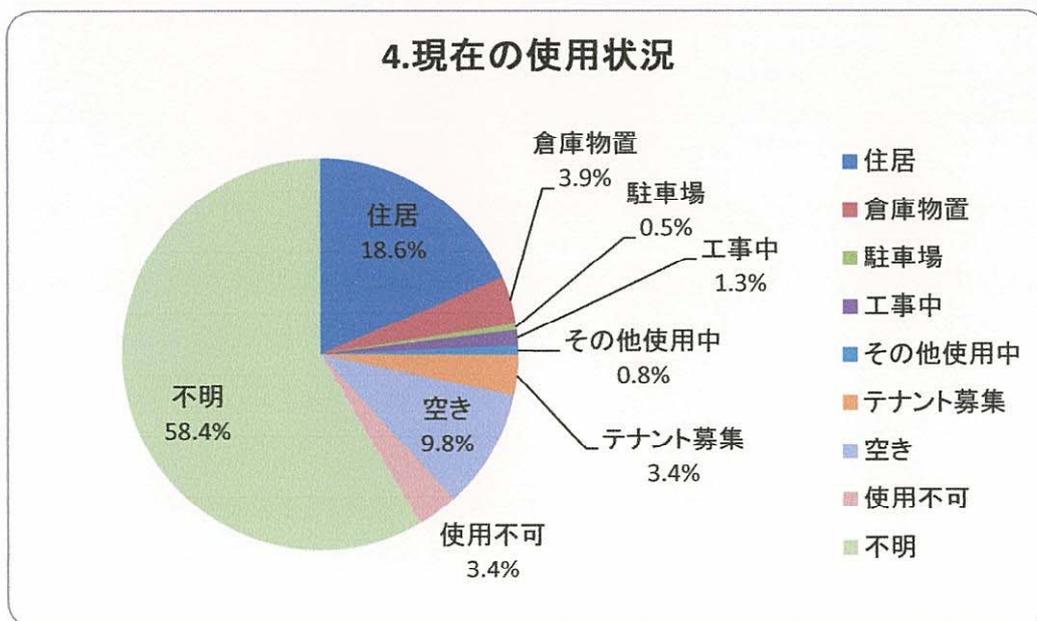
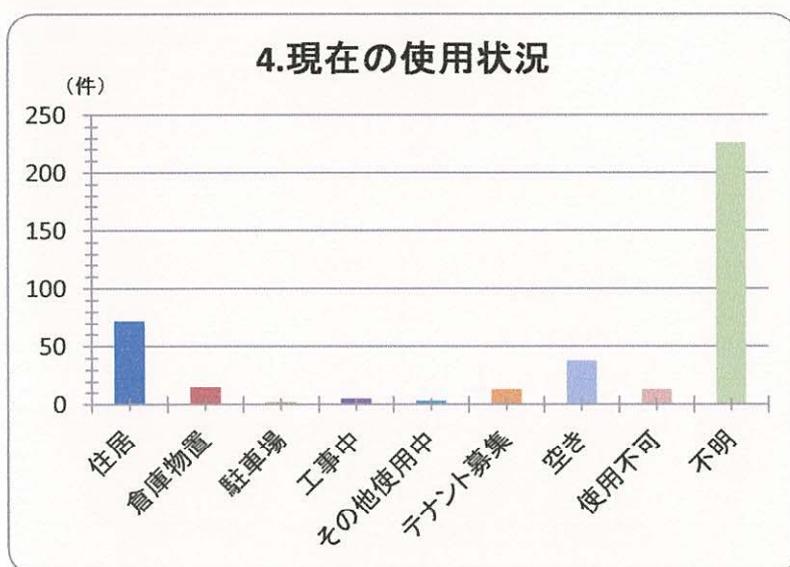


# 1. 現在の状況

## 4.現在の使用状況

(件)

住居	72
倉庫物置	15
駐車場	2
工事中	5
その他使用中	3
テナント募集	13
空き	38
使用不可	13
不明	226
合計	387



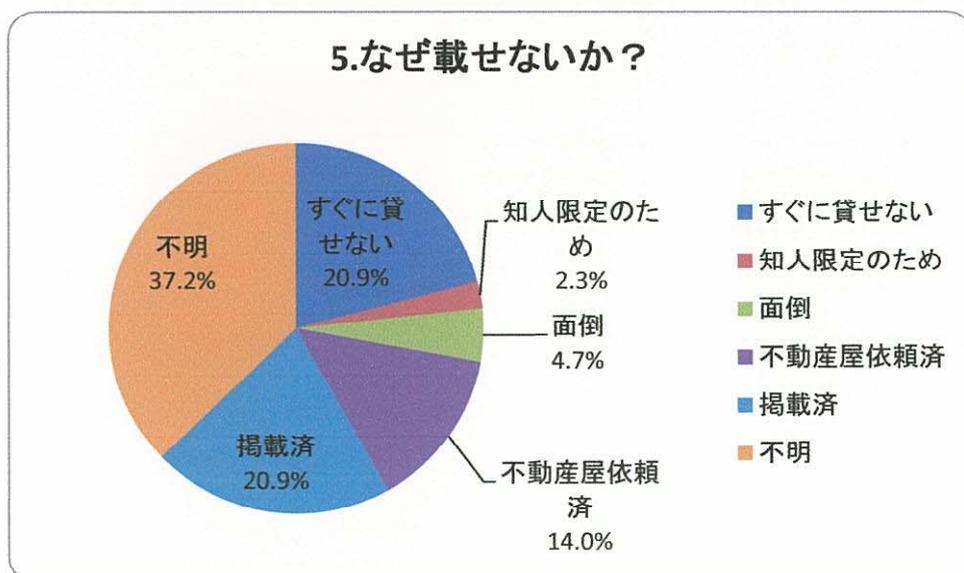
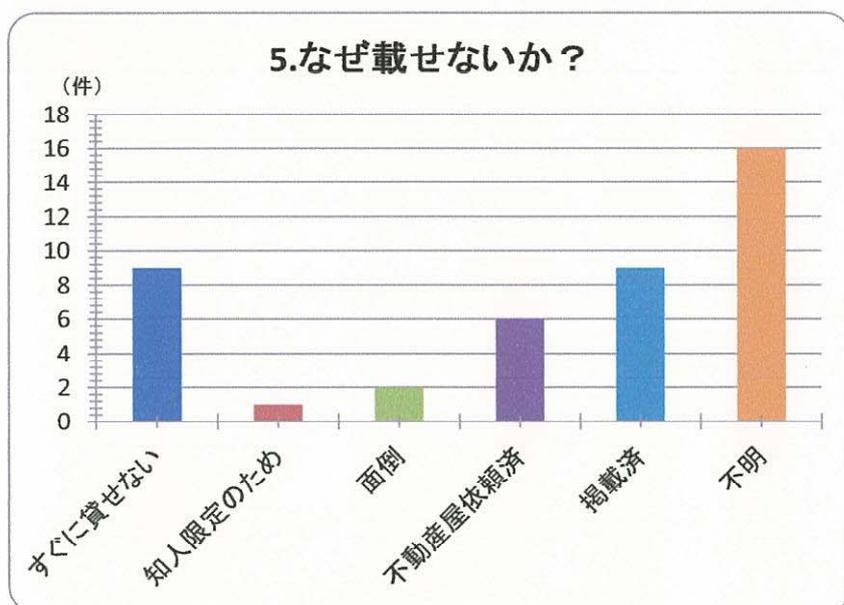
# 1. 現在の状況

## 5.なぜ載せないか？

(件)

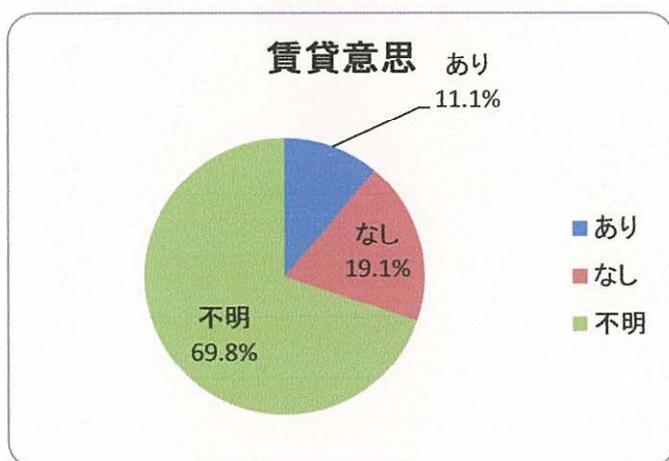
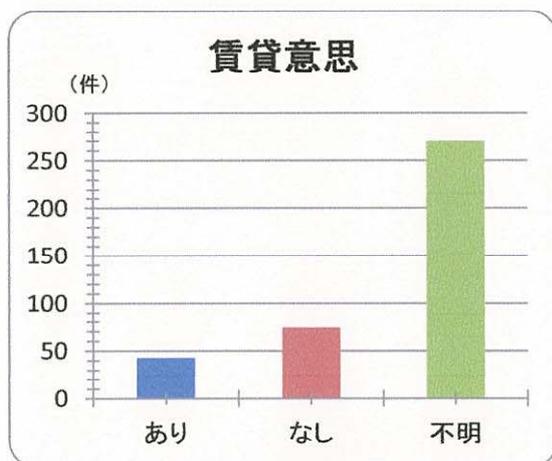
すぐに貸せない	9
知人限定のため	1
面倒	2
不動産屋依頼済	6
掲載済	9
不明	16
合計	43

※貸す意思のある43件中



# 賃貸意思

	(件)
あり	43
なし	74
不明	270
合計	387



## 貸意思有

### 6-①課題は何であると捉えているか。

- ・敷地面積が狭い
- ・建物の老朽化で建て替えが必要
- ・リフォーム(室内改装・店舗部分と住居部分の光熱費を分けるための工事等)の手間と費用
- ・オーナーの高齢化
- ・片付けが必要
- ・貸し手と借り手の希望業種が合わない
- ・住居となっている
- ・立地の問題
- ・賃料の問題(高く貸したい)
- ・裁判中

## 貸意思有

### 6-②どういった業種に貸す意向があり どういった業種に貸したくないか

#### ◆貸したい業種

- ・生鮮食品
- ・小売
- ・販売
- ・掃除会社
- ・車庫
- ・塾
- ・火を使わなければなんでも

#### ◆貸したくない業種

- ・飲食
- ・夜営業(バー、居酒屋など)

#### ◆その他

- ・業種等の可否でではなく、知人に貸したい
- ・特に考えていない

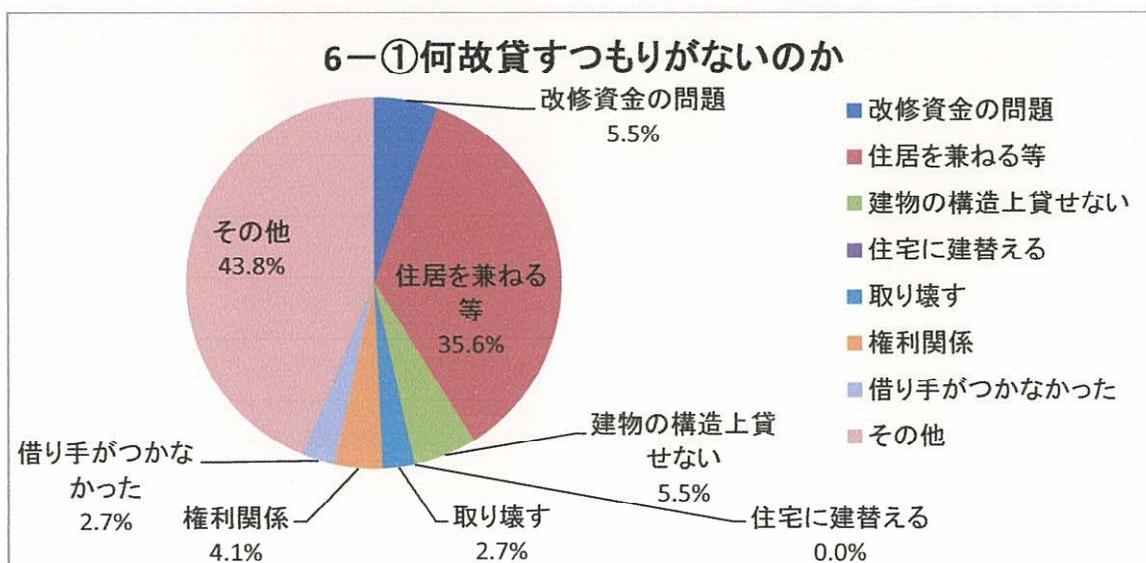
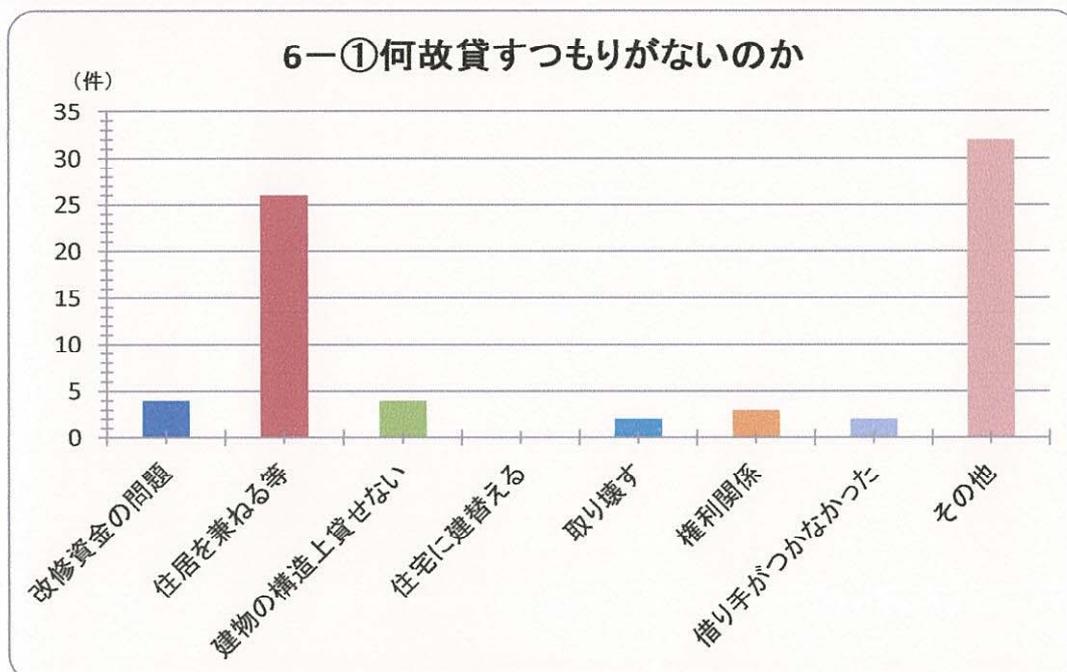
# 賃貸意思無し

## 6-①何故貸すつもりがないのか

	(件)
改修資金の問題	4
住居を兼ねる等	26
建物の構造上貸せない	4
住宅に建替える	0
取り壊す	2
権利関係	3
借り手がつかなかった	2
その他	32
合計	73

### 《その他》

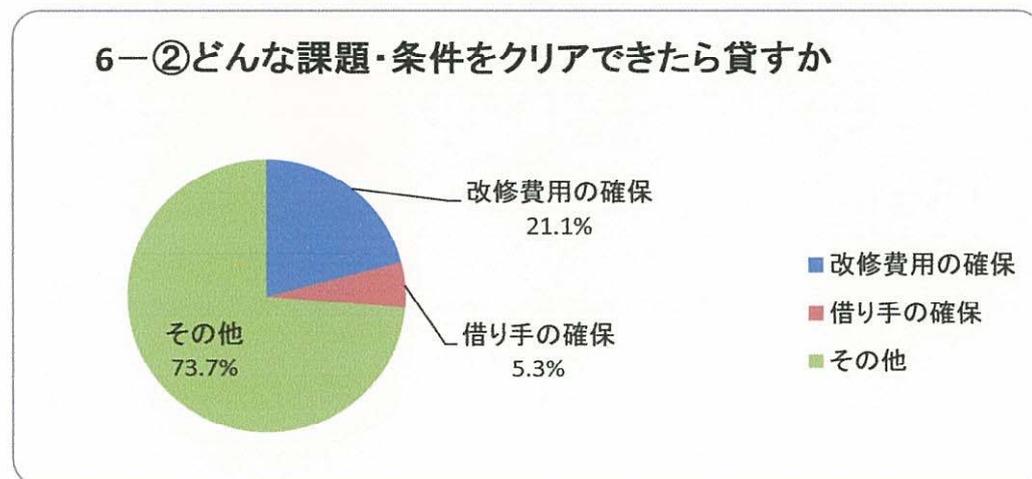
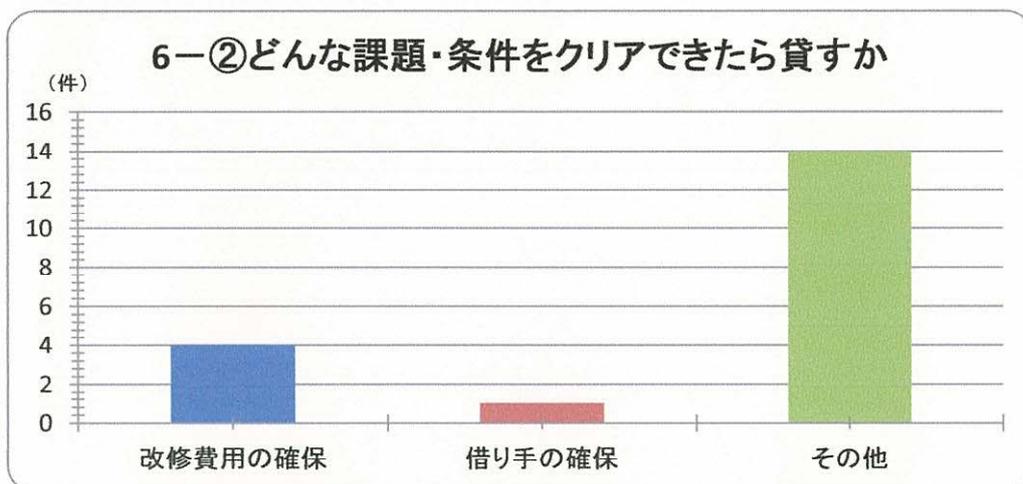
- ・使用中(物置・倉庫・駐車場)
- ・面倒
- ・老朽化
- ・高齢
- ・病気
- ・介護中
- ・過去にトラブル
- ・売却予定



# 賃貸意思なし

## 6-②どんな課題・条件をクリアできたら貸すか

	(件)
改修費用の確保	4
借り手の確保	1
その他	14
合計	19



### 《その他》

- ・面倒
- ・病気
- ・金銭的問題の解消
- ・貸出不可の状況(道路計画・立退要請・危険家屋)

### 《行政サポートで望むもの》

- ・2020年の道路計画の為、貸出したいのに貸出できない状況。  
かなりの損失が出ているのに代替地の提案等もなくどうしてよいかわからないのでサポートを望む
- ・住居を兼ねる為、貸すとしたら工事して店と住居スペースを壁などでわけなければいけない。  
そういった賃金面のサポートを望む

## 5.所感・まとめ

今回の協働事業では、いくつかの目的を掲げて活動してきた。その達成状況を考察する。

大目的は、空き店舗利活用による創業者支援や商店街活性化の一助とするということであった。

そのための商店街会長様ヒアリングについては、6割以上調査協力を得て、生のお声を頂戴できた。これは、外観調査ではなく、アポイントを取得しその後訪問するという今回の調査の特徴を活かした結果だといえる。

空き店舗を貸し出しできない理由として最も多かったのは、「持ち主に貸す意思がない」（約4割）であった。また、空き店舗解消にむけた現取り組みについても、約4割が「行っていない」と回答し、今後の取り組み案についても約5割が「特にない」と回答した。その多くがオーナー様の高齢化や後継者不足がネックになっており、会長様も積極的に取り組みができないと心情を吐露されるケースも散見された。また、「空き店舗の情報を集約し、借主に情報発信するような事業への参加」も前向きでない会長様が約5割を占め、商店街や会長様のおかれてる状況によって利活用については温度差があることを肌で感じた。

今後は、商店街及び会長様のご意向を受け、利活用に前向きな商店街をピックアップして、資源投下しモデルケースを作ることが一案だと考える。モデルとなるのは、やはり高齢化にはどめをかける若手起業家の出店援助だと考えられる。一部の会長様からは新規出店の店主は商店街に入らないことが多いといったお悩みもうかがった。区が出店から関与することで、商店街に根付く若手起業家を輩出できると望ましい。

一方、オーナー様については、500戸近い空き店舗のうち、387戸が賃貸意思をうかがうことができず、不明に終わってしまった。会長様からの紹介無の場合、調査協力要請文書をポスト投函したが、折り返しは全くなく、直接コンタクトがとれなかったのが反省点である。今後、オーナー様調査を行う場合は、会長様同様アポイントを取得するなど、何らかの工夫が必要であると強く感じた。

一部調査にご協力いただいたオーナー様からは、「住居と兼ねていたり建物の構造上このままでは貸し出しできない」・「高齢化などにより貸し出しが面倒」という声を頂戴した。空き店舗全てに手をかけるのではなく、積極的なオーナー様を商店街会長様からのご紹介などで見つけ出し、個別に利活用にむけ商談を進めたほうが、効率的効果的だと思われる。その際は改修費の補助といった金銭的な支援とともに、高齢者オーナー様の貸出の手間を省くための簡易的な仕組みやアドバイス制度が求められている。

小目的には、子育てママと商店街を結び付け商店街活性化のきっかけをつくることを掲げていた。

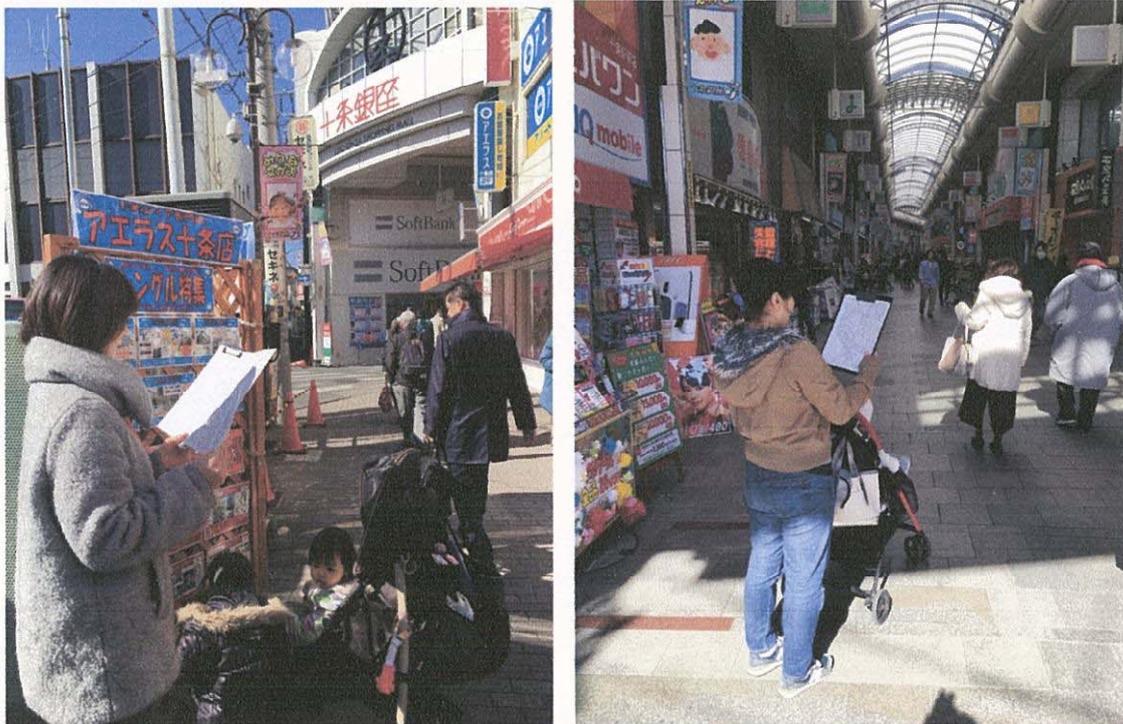
日常、商店街での買い物をしていなかった調査員たちだったが、各商店街をまわることで、大型店にはない人間味やあたたかみに触れる機会となり、地域の繋がりをつくり、こどもの安全を守るためにも商店街の存在は大きいと感じ、商店街の存続・盛り上がり期待している。

商店街の活性化のためには、調査員のような商店街離れの進んでいる世代が行きかうことが重要である。できることなら子供の頃から商店街になれ親しむような工夫があれば、その後自然に大人になっても利用すると考えられる。しかしながら、子連れ世代が来店する

ためには、トイレ・座ったり休憩できる場所・授乳オムツ替えスペースが不足していたり、ベビーカーでは来店・往来しづらいという指摘が調査員からあがった。商店街に集いやすい環境作りとして、上記整備も必要ではないか。

また、商店街の中に子供から高齢者までが気兼ねなく集えるコミュニティスペースがあれば、滞在頻度や滞在時間も長くなり、商店街に行きやすくなるとともに、居場所として機能するのではないか。会長様調査では、誘致したい業種に、コミュニティスペース店舗をあげられた方も見られたカフェレストラン長屋（桐ヶ丘中央商店街）などのような、コミュニティスペースを各商店街に設けることで、多世代の交流の場としての商店街という新しい機能が生まれると考えられる。

さらに、我々は、この調査活動を通じて、運営するカフェで実践している【子連れワーク】を広めていきたいと考えていた。当初、子供を連れて現地調査をする事が本当にできるか不安もあったが、実際は、子連れという点が良い影響を及ぼしたと言える。



例えば、子連れということで、調査中住民のかたや商店街の店主のかたに声をかけてもらったり、会長様との会話では心を開くきっかけ（潤滑油）になってくれるケースが多かったと全ての調査員が報告をあげている。今後、しっかりとこの実績を広報し、子連れでも働けることを多くの方に伝えていきたい。そして、経験スキルともに十分だがキャリアが分断されてしまった、ママたちに新しい仕事の機会を提供していきたい。

## 2. 子育てメッセ de 地域ネットワーク作り事業報告書

提案団体 子育てママ応援塾

主管課 子ども未来課

### (1) 団体概要

脱・孤育て・・・核家族などで孤立する乳幼児を抱えた母親たちをサポートすることを目的としている団体。精神的ケアからワークライフバランスまでノンストップで寄り添う支援を推進。2008年から十条にて地域共助施設「ほっこり〜の」を運営、悩めるママたちの駆け込み寺として常設のサロンを運営している。

### (2) 事業目的

北区内で活躍するNPO団体、サークル、大学、児童館など子育て支援に関わる団体が一堂に会して、子育て世代に情報を提供すると共に、団体同士がつながり、より確かなセーフティネットワークを形成することが目的。児童虐待防止、産後うつ予防など、区民福祉の向上、様々な団体がつながり、点から線、線から面へ・・・と、こぼれ落ちる人を少なくしていくことを目指す。名実ともに「子育てするなら北区が一番」を推進する。

### (3) 事業概要

- ① 平成30年2月23日、24日に北区初の子育てメッセを開催する。
- ② 出展団体の集まりを年度通して4回実施。ネットワークの強化を図る。
- ③ サポーターを公募。子育て支援したいが踏み出していない人を発掘する。
- ④ 元教員、保育士、看護師など有資格者のシルバーを活用。

### (4) 役割分担

団体：メッセ当日に向けての企画運営

- ① 講師、演者の選定、事前調整
- ② 出店団体の募集、選定
- ③ 一般サポーターの募集、説明会の実施
- ④ チラシやパネル、パンフレット、旗など制作物一式
- ⑤ ホームページ作成及び管理による団体紹介やイベント告知
- ⑥ サポーター部会、出展者部会など年4回の定例会企画運営
- ⑦ 資料作成一式、各セクションマニュアルなど
- ⑧ 当日のシフト管理、司会進行など企画運営一式

主管課：

- ① 大学や他の課、及び消防署への出展依頼及び調整
- ② 北区内掲示板などによるイベントの周知協力
- ③ 北区ニュースでの広報
- ④ 定例会への参加

(5) 事業の実施内容（平成29年4月～平成30年3月）

- ・ 4月 サポーター募集、出展団体募集など開始
- ・ 5月 内部各部会議など子連れで実施
- ・ 6月 第一回定例会実施  
【日時】平成29年6月18日（木）10時～12時  
【会議】北区岸町ふれあい館  
【参加者】当団体スタッフ、団体、サポーター地域振興課、子ども未来課  
合計 34名（うち子ども4名）  
【内容】自己紹介、団体紹介、北区子育てメッセの主旨の説明など  
北区内の子育て支援団体同士のつながりを深めるための活動の主旨や参加の理由を語り合い、子育てしやすい地域づくりについて情報交換。フェイスブックなどキックオフミーティングとして拡散をしていった。
- ・ 7月 江東区子育てメッセ実行委員を招いて内部勉強会及び運営会議実施。メッセ企画運営組織作りのいろはを学び、他のメンバーにもシェアした。
- ・ 8月 新宿、品川、杉並区など他のメッセのキーパーソンに会い、北区らしい子育てメッセを考える。地域性を加味しての企画、内部ミーティングなどを重ねる。全体像などを明らかにすると共に、組織を細分化しタスクの共有などを図った。他のメッセに比べ、サポーターが全然足りないことが判明。本格的に募集をかけるためチラシを作成、封入。子ども未来課さんより、町会自治会掲示板に掲示のご協力をいただいた。看護師、保健師などの方々、子育てを終えたシルバーさん、NPO法人で働いていた人など想いのある方々からご連絡が入り、サポーター登録をしていただいた。
- ・ 9月 広報部、企画部、制作部、事務局などの内部組織を強化。定例会へ向けて準備を進めた。  
第2回定例会実施  
【日時】平成29年9月14日（木）10時～12時  
【会場】北とぴあ701会議室  
【参加者】当団体スタッフ、団体、サポーター、子ども未来課、地域振興課

合計 35名（うち子ども4名）

【内容】他区子育てメッセの情報共有。北区子育てメッセのイメージを共有すると共に、北区ならではの、を考えた。全体の大まかな流れを説明し、参加者の方々からのご意見、ご要望、ご質問などに答える。また、ワークショップを実施。団体同士が親しくなる時間を設けた。

・10月 作業を進めるために各部会に分かれて何度もミーティング開催。

事務局・・・出展者やサポーターをメルマガなどで取りまとめる作業

広報部・・・ホームページ内部を業者とやり取りしながら作り込む

企画部・・・イベントの出演者、講師とのやりとり、プログラムの作り込み

制作部・・・企画部と連携しつつ、チラシの作成やパネル作りの打ち合わせ

・11月 江東区子育てメッセを視察。大いに学び刺激を受け、北区らしさを構築する内部ミーティングを実施。プラレールで北区の駅を再現など、区民も興味を持ち、地域性をPRできるコンテンツを模索、アポを取り、見積りをもらうなどさらにイベントの作り込みをする。パネル作成では、各団体とやりとりを重ねたり、講師と内容を確認したものをチラシ作成やホームページに反映させるなど各部署が連動。

・12月 チラシの拡散、当方フリーペーパー、北区ニュース掲載などイベントの周知活動徹底強化。

第3回定例会実施

【日時】平成29年12月15日（木）10時～12時

【会場】北区岸町ふれあい館3階

【参加者】当団体スタッフ、団体、サポーター、地域振興課、子ども未来課、王子消防署、大学生 合計 53名（うち子ども9名）

【内容】メッセ前最後の公式会議。前半は出展者とサポーターに分かれて2つの会議を同時並行で実施。当日の出展内容について、各団体プレゼンテーションし、サポーターは当日の動きを確認。最後12月に団体イベントで使用したPR動画を流し、想いの共有を図った。

・1月 会場レイアウトや当日のシフト管理、迷子、忘れ物対策などイベントを円滑に進めるための細部確認。映画上映のためのテスト上映会、人気講師講演会の座席抽選会往復はがき応募開始。

・2月 フェイスブックやホームページを連日更新。出展者ブースや出演者ステージ詳細など日替わりでご紹介。ハイハイレースやよちよちレースなど予約コンテンツの返信対応など。臨時でサポーター会議を実施。

運営の最終確認を行う。

【北区子育てメッセ 平成30年 2月23日（金）、24日（土）実施】

約 3,000 名がご来場くださいました。両日、飛鳥ホール&ドームホールにてブース、講演会や映画上映会などを実施。子育て世代と団体や行政がつながり合い、横のつながりも密になれた。



・ 3月 第4回定例会実施

【日時】平成30年3月8日（木）10時～12時

【会場】北とぴあ 和室

【参加者】当団体スタッフ、団体、サポーター、地域振興課、子ども未来課、王子消防署、大学生 合計36名（うち子ども5名）

【内容】メッセ終了後振り返りの会。来場者数や各セッションからの反省点、ご来場者様たちからの反応やアンケート結果などを共有。また、参加したご感想や今後の展望などを語っていただき、つながりや広がりをつくれたことを確認し合った。

(6) 事業の決算額 3,110,304 円

区 分	項 目	金 額 (円)
収入	団体負担金	38,054
	北区負担金	3,000,000
	映画収益金	20,250
	出展料	52,000
	収入計	3,110,304
支出	ミーティングワークショップ運営費	86,000
	会場費	258,620
	講師演者謝礼	899,000
	当日人件費	402,300
	パネル作成費	403,821
	宣伝広告費	342,870
	HP作成費	300,000
	装飾品消耗品	82,325
	配布物製作費	223,155
	交通費	39,963
	対象経費計	3,038,054
	対象外経費	72,250
	支出計	3,110,304

(7) 事業の成果や課題

①北区初の子育てメッセを開催

脱・孤育てを掲げ、多くの人々がつながり合うメッセになったと感じた。子育て支援をしている団体や行政の各セクション、大学などが一丸となり、「子育てするなら北区が一番」というスローガンを全員でアプローチ。ひとりではない、困ったら頼っても良い、つながっている、ということをご来場して下さった方々に感じていただけた、とアンケートから感じられた。

②出展団体の集まりを年度通して4回実施。

単発のイベントではなく、何度も顔を合わせお互いの活動を紹介、意見を出し合ううちにとっても親しくなれた。また、双子の会やNICUっ子の会など、マイノリティの方々の団体立ち上げのお手伝いをする事が出来た。会場でも新たに該当者が現れ、会に加わったとこのことを後程伺い、支援者、参加者双方の「初めの一步」を踏み出すきっかけになったと感じた。

③サポーターを公募。志のある人が30名程集まり、団体の手伝いを始めるな

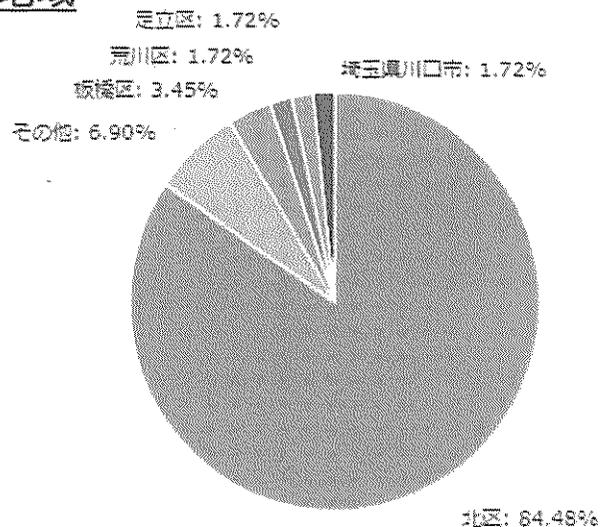
どメッセ終了後もつながっているようで、子育て支援者発掘につながった。

④教員、保育士、看護師など有資格者のシルバーを活用。定年退職した小学校の先生、助産師さんなどもご登録いただいた。子育て世代だけではリサーチできない部分もあるので、今後もつながり合い、お力を拝借していきたい。

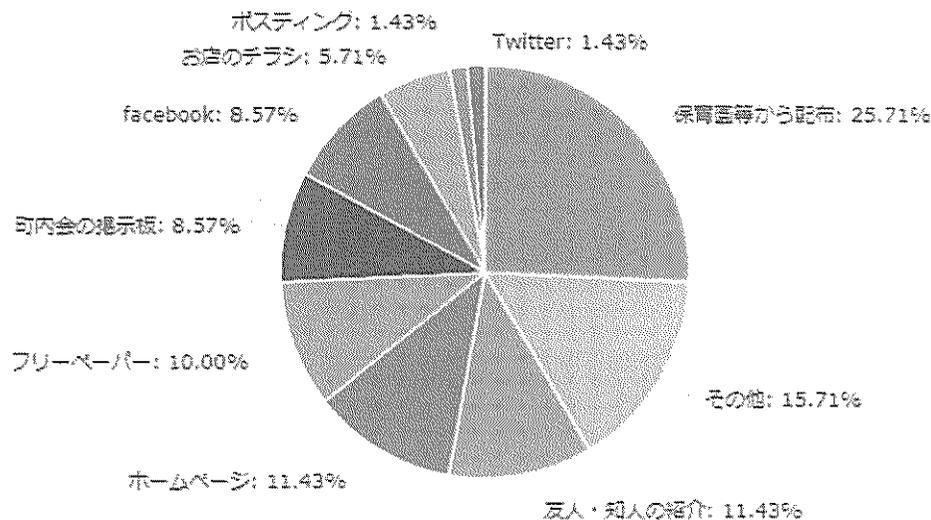
# 成果報告

- 総来場者数 約2500名
- ドームのみ来場者数 約400名
- ステージ出演者数 90名(両日延べ人数)
- スタッフ総数 70名(両日延べ人数)
- 出展者総数 120名(両日延べ人数)

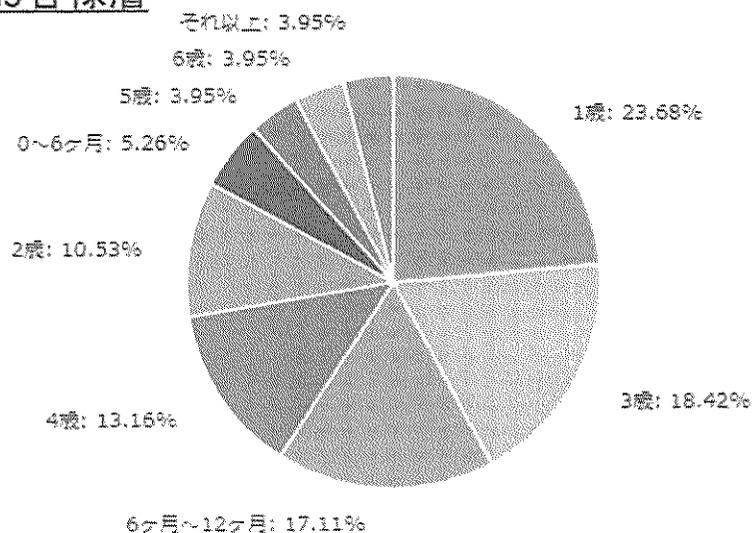
## ◆お住まいの地域



## ◆イベントを知ったきっかけ



## ◆お客様層



# ドーム集計

## 2/23映画「いのちのはじまり」

事前予約数	実際の参加者	当日参加者	計
49席	39席	2席	41席

## 2/23ワークライフバランス

事前予約数	実際の参加者	当日参加者	計
52組	40組	4組	44組

## 2/23アナウンズブック体験

事前予約数	実際の参加者	当日参加者	計
10組	8組	3組	11組

## 2/24パートナーシップ

事前予約数	実際の参加者	当日参加者	計
26組	20組	12組	32組

## 2/24のぶみ氏 講演会 & サイン会

事前予約数	実際の参加者	当日参加者	計
150席	128席	無	128席



# お客様の声(アンケートより)

映画は託児付で利用させて頂き、とても良かったです。あんなに集中出来た時間は久しぶりでした。欲を言えば、主人にも映画を見て欲しかったので土曜だと嬉しかったです。いろんな人に見てもらいたい映画でした。風車は子供の目の前でまわすと、とっても喜んでました。こういう昔ながらの物っていいですね。

今まで知らなかった団体がたくさんあったので今回知れて良かったです。合うものがあれば生活の中に取り入れていきたいなと思います。また時間に間に合わなかったのですが、仕事と子育ての両立のお話、子育ての話を聞きたかったなと思いました。

1歳の子連れだったので、各ブースに落ち着いて参加、というのが難しいかと思い、見て回っただけでしたが、子育てを応援してくれる団体がたくさんあることを知り、いろんな情報が得られ、とても楽しめました。子供もプラレールを熱心に眺め、賑やかな雰囲気を楽しんでいました。

初めての育児なので手探りの状態です。今後も今回のような子育ての参考になるようなイベントを続けて頂けると嬉しいです。

いつもお世話になっています。いつもとはまた違った感じで興味深かったです。いつもよりパパが多く参加しているのも印象的でした。[br]せっかく北区とのタイアップなので、この機会に子育て世代が直接区に意見を言える場(アンケートなどでも)があるといいかなと思いました。

様々なブースが出ていて、しかも良心的な価格で体験・購入できるので大いに楽しませてもらいました。ぜひまた開催してほしいです。北区豊島地域に住んでいるのですが、豊島での開催も期待します。

骨盤ケアやアドラー心理学を簡単に体験させてもらい、ほっとサロンやベビーシッターなど、実際に活動されている方々とお話できて、産後に利用したいと気になっていたサポートのイメージがわきました。

楽しかったです。土曜だと家族と来れるので嬉しいです

区内で頑張っている団体がたくさんあるのを見てカづけられました

# Stage Time Schedule

北区子育てメッセは13F飛鳥ホールと6Fドームホールで行っています。北区子育て支援団体によるブースやプラレール展示などは13F飛鳥ホールへお越しください。

2018年2月23日(金) 開場10:30 終了15:30

## 13F 飛鳥ホール

10:30~ オープニングセレモニー

10:45~ それいけ! はいはいレース! (午前の部)



ほんの短いハイハイ期間の思い出に是非参加してみてください!

当日OK

11:00~ フラ(Halau hula nanea i kou nani)

北区で活動するフラダンスチーム「ハーラウフラ ナネアイコウナニ」の華麗なステージ!



11:30~ 出展者PR

北区で子育て支援活動を展開する出展団体が皆さんへ活動報告やメッセージをお届けします。

12:00~ Let's Enjoy! テーマパークダンスショー (M-friends)

有名テーマパークのパレードで活躍! 本場ダンサーたちによる、ノリノリのテーマパークダンスです。

12:30~ ダンス発表(ムツミ学院ダンス部)

話題沸騰! バスリーなあのダンスが楽しめる!?

13:00~ 食育のうた&踊り&栄養ミニミニ講座 (北区楽しい食の推進員)

北区楽しい食の推進員の皆さんが楽しい食育ダンスを披露します!

PICK UP!

13:30~ 感情的にならない子育てミニ講演会 (高祖常子)



話題の子育て本「感情的にならない子育て」著者の高祖常子さんが特別講演!

14:10~ それいけ! はいはいレース! (午後の部)



ほんの短いハイハイ期間の思い出に是非参加してみてください!

当日OK

14:30~ 声優かかずゆみさんによる読み聞かせ

ドラえもんやしずちゃん役でおなじみの、声優 かかずゆみさんにお越しいただき、絵本の読み聞かせ会を開催!



15:30 終了

終日開催



各ブース、プラレール展示、ecoりへの

## 6F ドームホール

11:00~12:30

当日席あり

事前予約制

託児 要予約

子連れOK映画上映会「いのちのはじまり」有料



子育てのかたちは、ひとそれぞれ。多様性を知り、お互いを認め合うことで、子育てをもっとラクに感じてほしい。そんな想いを込めて、北区子育てメッセで上映会を開催します!  
観覧料: ¥500(税込)

上映協力/シネマ・タバタ・チュスキ

13:00~13:45

当日席あり

事前予約制

ワーキングマザーのワークライフバランス

働く女性の葛藤や悩みにフォーカス



仕事は好きだけど、家庭も大切にしたい。育児もしたいけれど、キャリアも維持したい。そんなワーキングマザーに向けて、女性のワークライフバランスを考えていく講座です。

講師/水野真由美 (日本放送協会)

14:30~15:30

当日席あり

事前予約制

親子で楽しむ「声で伝える力」を育む「発声レッスン」

現役アナウンサー運営の「こどもアナウンス発声協会」が、親子のために、楽しい発声レッスンをお届け! 幼児さんや小学生にピッタリの内容です!



常世晶子



茂木亜希子

2018年2月24日(土) 開場10:30 終了15:30

13F 飛鳥ホール

10:30~ 開場

10:45~ それいけ! はいはいレース! (午前の部)



ほんの短いハイハイ期間の思い出に是非参加してみてください!

当日OK

11:00~ わくわく人形劇 (東京成徳大学)

東京成徳大学「カムカムキッズサークル」のお姉さんたちが、楽しい人形劇を披露します!

11:50~ Syanのバルーンパフォーマンス

バルーンパフォーマーの世界チャンピオン。音楽に乗せ、驚くようなスピードとテクニックで、魔法のように作品を作り上げていきます。



12:05~ 出展者PR

北区で子育て支援活動を展開する出展団体のPRタイム

12:30~ 親子で楽しむ落語劇 (東京家政大学)

東京家政大学・古典芸能研究会による演劇つきの落語ショー。お子様も大喜び!

13:00~ フラ(Halau hula nanea i kou nani)

北区で活動するフラダンスチーム「ハーラウフラ ナネアイコウナニ」の華麗なステージ!



13:15~ アメリカ式 楽しい火災と不審者対応一知恵で命を守るよ!

元横須賀米海軍消防隊予防課長の長谷川祐子さんによる楽しい防災ショー。

13:45~ それいけ! はいはいレース! (午後の部)

ほんの短いハイハイ期間の思い出に是非参加してみてください!

14:00~ 食育のうた&踊り&栄養ミニミニ講座 (北区楽しい食の推進員)

北区楽しい食の推進員の皆さんが楽しい食育のうたと踊りを披露します。

14:30~ Syanのバルーンパフォーマンス

バルーンパフォーマーの世界チャンピオン。音楽に乗せ、驚くようなスピードとテクニックで、魔法のように作品を作り上げていきます。



15:30 終了

ご案内

飛鳥ホールのステージはすべて受付なしでご覧いただけます。気になる演目をタイムスケジュールでチェックしてお楽しみください。

はいはいレースの当日枠は13F受付にてお申込みください

6F ドームホール

11:00~12:00

当日席あり

事前予約制

新米パパ歓迎! 仕事も育児も楽しむ生き方【無料】

パパとママ、職場、地域—パートナーシップの築き方



北区の子育てパパ・ママに送る「仕事も育児も楽しむコツ」ファザリング・ジャパン設立11年の知見を集めた、学びがたっぷりのパパママ向けの講演です。

NPO法人ファザリング・ジャパン  
ファウンダー・代表理事 安藤 哲也

13:00~15:00

当日席あり

事前予約制

絵本作家のふみ 講演会&サイン会【無料】



のふみさんがなぜ絵本作家を目指すことになったのか。

また、絵本を通してどんなことを子どもたちへ伝えていきたいのか。ご自身の半生を振り返りながら、子育てをしているママたち、子どもたちに、たくさんのメッセージを伝えていただきます。



講演の中では、自ら読み聞かせをしていただきます。

絵本も代表作だけでなく、さまざま(知られざる!?)作品たちをたくさん窓口で販売いたしますので、どうぞお楽しみに!



絵本作家 のふみ

# 会場マップ 13F 飛鳥ホール

※飛鳥ホール(13F)へお越しの方は高層階用エレベーターをお使いください

各ブースの詳細は  
北区子育てメッセ WEB  
サイトでもご覧頂けます!!



## 子育てメッセ出展ブース一覧

- |    |   |           |                                      |
|----|---|-----------|--------------------------------------|
| ①  | <b>つながる!ひろがる!地域のきずな</b><br>北区地域振興課                        | 23日<br>のみ | 地域のエピソードを書いて「希望の木」を完成させましょう!         |
| ②  | <b>考えよう お子様のケガ予防と対処</b><br>王子消防署                          |           | ケガや地震、喉を詰まらせたときなどの対処法をスロに学ぶ!         |
| ③⑦ | <b>なりぎりキャップ&amp;木のねんどのキーホルダーづくり</b><br>北区子ども未来課           |           | 楽しいワークショップをご一緒に!ウサギやリスにも会えるかも!?      |
| ④  | <b>養育家庭(ほっとファミリー)出張相談</b><br>北区子ども家庭支援センター・北児童相談所         |           | 養子縁組を目的としない里親制度「養育家庭」についてご紹介します。     |
| ⑤  | <b>子ども支援団体紹介&amp;ゲームコーナー</b><br>北区社会福祉協議会                 | 23日<br>のみ | トントン相撲やスマートボールで楽しみましょう!              |
| ⑤  | <b>子連れワーク紹介&amp;ママ自身を考えるワーク</b><br>NPO法人 彩結び(いろむすびcafe)   | 24日<br>のみ | 自分の人生の価値観や強みを見直す「いろどりカルテ」体験を!        |
| ⑥  | <b>What is スペースゆう?</b><br>北区男女いきいき推進課                     | 23日<br>のみ | 北とびあ5階にある男女共同参画拠点「スペースゆう」のご紹介。       |
| ⑥  | <b>みんなで作ろう ねりねり手ごねせっけん</b><br>おひさまのたね                     | 24日<br>のみ | 家庭にあるさまざまな食材を使って石けんを作りましょう!          |
| ⑧  | <b>産後デイケアの紹介および、卒業生の同窓会</b><br>産後デイケア はあとほっと              | 24日<br>のみ | 助産師や専門家が運営している産後デイケアのご紹介。            |
| ⑨  | <b>オリジナル成長記録作り</b><br>北区 Nっ子の会                            |           | NICU 出身っ子のママの会。成長記録を作りながらお話ししましょう!   |
| ⑩  | <b>子育て相談とアドラー心理学の子育て法を紹介</b><br>親子のコミュニケーションを考える てとでの会    |           | アドラー心理学をベースにした勇気づけ方法について学びませんか?      |
| ⑪  | <b>スタンプでかわいいオリジナルバックをつくろう!</b><br>北区子育て光ママの会 2014         | 23日<br>のみ | エコバッグにいろいろなスタンプを押しつけてオリジナルデザインに!     |
| ⑪  | <b>マジカルステッキづくり</b><br>ベビーシッターを考える会                        | 24日<br>のみ | 折り紙やリボンを使って素敵なステッキを作りましょう!           |
| ⑫  | <b>季節の草花をスタンプしてカードを作ろう♡</b><br>ほっと村                       | 24日<br>のみ | 身近な草花や落ち葉の、楽しくて意外な使い方を伝授します!         |
| ⑬  | <b>♡よい絵本との出会いを♡</b><br>青猫読み聞かせの会                          |           | 絵本の専門家が厳選した、子どものうちに会っておきたい一冊をご紹介します。 |
| ⑭  | <b>多世代(みんな)で楽しむ! ひな祭り工作ワークショップ</b><br>志茂ジェネ協議会            |           | 志茂のシニア世代と、折り紙でひな人形を作ろう。男の子も大歓迎!      |
| ⑮  | <b>持ち歩けるフォトフレーム作り</b><br>NPO法人てんでん子ども応援隊                  |           | 持ち歩けるフォトフレームと一緒に作りましょう!              |
| ⑯  | <b>【スクラップブッキング】お名前ガーランド作り</b><br>atelier NATURAL COLOR    |           | 写真を飾るフォトガーランドやマグネットフォトパネルを制作しよう!     |
| ⑰  | <b>おねえさんとつくろう! てづくりおもちゃ</b><br>東京成徳大学                     |           | 23日はバックやぼうし、24日はおべんとうばこ、おひなさまを制作。    |
| ⑱  | <b>子育てママのライフステージ支援+首肩ほぐし</b><br>子育てママ応援塾ほっこり~の            |           | 職業紹介ジョスリ~のや双子ママの会スタッフが常駐。首肩ほぐしも!     |
| ⑲  | <b>ミニレッスン! 15分だからだは応えてくれる!</b><br>ピラティス専門スタジオ pilateshaus |           | 母乳育児向け肩こり解消運動や妊婦向け運動などのミニレッスン体験。     |
| ⑳  | <b>みんなで産後を知る、備える、ケアする</b><br>NPO法人マドレポニータ                 |           | 産後のバランスボールエクササイズを体験してみよう!            |
| ㉑  | <b>ペリネケア</b><br>ukimama                                   |           | ベルトを使った骨盤底筋群(ペリネ)のケア方法を専門家が伝授!       |
| ㉒  | <b>ベーゴマ遊び</b><br>赤羽ベーゴマクラス(abc)                           | 24日<br>のみ | 実際にベーゴマ遊びを体験! オリジナルベーゴマも作れます。        |
| ㉓  | <b>みんなで作る遊び場マップ</b><br>東洋大学                               |           | 来場者の皆さんで作る、北区の遊び場口コミマップです。           |

(8) 平成30年度の取り組み

今回、単年度で申請させていただいたが、無事に実施できて団体の自信にもつながった。参加者の方々からご好評いただき、新たなつながりがたくさん生まれたようで主催団体冥利に尽きると感じた。つながりが消えないように、いつかまた実施できるように多方面で精進して参ります。

### 第3章 政策提案協働事業の評価について

#### 1. 評価の目的

協働事業の成果を団体、主管課、選定委員会で検証することにより、事業の妥当性、実施効果を確認し、協働事業の改善への取組み、今後の協働事業に役立てるために行います。

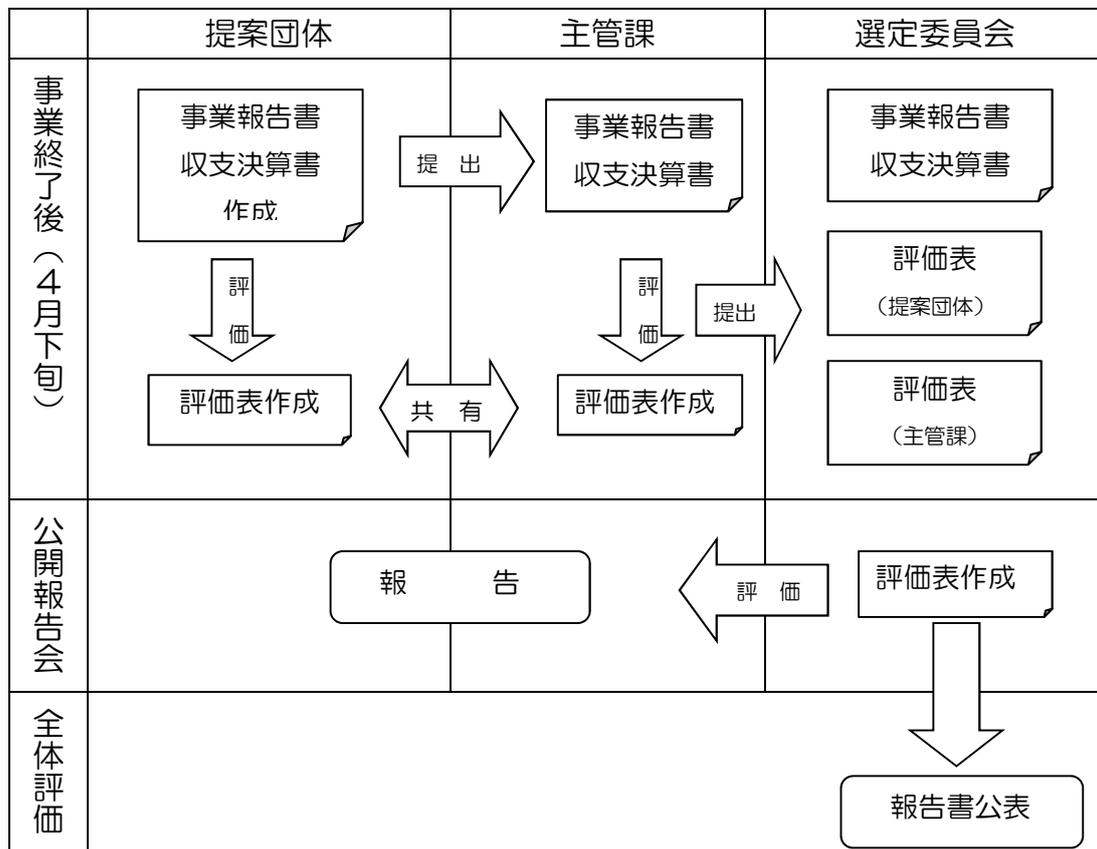
#### 2. 事業の評価方法

協働事業の事業実施主体である団体と主管課がそれぞれ自己評価を行い、その内容を選定委員会へ提出します。事業報告と自己評価に基づき選定委員会が評価し、その内容を公表します。

#### 3. 評価項目

- (1) 計画段階での取組み
- (2) 事業の進め方
- (3) 協働で取り組んだことによる効果
- (4) 協働事業の成果

#### 4. 評価の流れ



## 5. 事業の実施主体による自己評価

### (1) 子育てママによる北区商店街実態調査

#### 【団体による自己評価】(特定非営利活動法人 彩結び)

##### ① 計画段階での取組みについて

区を通じて商店街会長様やオーナー様の状況の把握、そして外観調査実績のある(株)都市計画同人 藤井社長からのヒアリング、研修、プレ調査、への同行をいただけたことは、事業計画を作成する過程で非常に有益であった。プレ調査も2商店街で行ったが、その2商店街とも比較的活性化している商店街だったため、逆に衰退している商店街のプレ調査も行っていれば、同様の状況の商店街調査も想定ができたので、より良かったと考える。

##### ② 事業の進め方について

都度打ち合わせや報告・連絡・相談などをさせていただき感謝いたします。

##### ③ 協働で取り組んだことによる効果について

協働する中で、私たちの法人の理念や通常の活動や特性について理解をしてくださり、逆に私たちにとっても区の特性を理解する機会となりました。区と商店街の今までの関係性があったからこそその調査であったことと、私たち法人が単独では成し得ない全国でも初になるであろう貴重な機会をいただいたことで、今までになかった成果を生んだと考える。初めにお互いが期待する成果を共有できたことと、1年間を通じた積み重ねにより、本事業だけにとどまらない信頼関係を築くことができ、実施して良かったと感じる。

##### ④ 協働事業の成果について

当初設定した事業目的は概ね達成できたと考える。期待した事業の実施効果は、数値的な結果ではなく、商店街の方々との関係性構築や今後につながるきっかけとしての効果は非常に高いと考える。今後も継続的に調査協力をいただくためにも、今回の調査へのご協力御礼と調査の報告をさせていただきたいので、内容や方法について区と調整をしたい。

##### ⑤ 全体を通して

商店街の空き店舗調査を、地域に住む子育てママが行うことにより、商店街の方々と良好な関係を構築することができ、調査会社が行っても、そもそも会ってくれなかった方が会って話をしてくださったり、情報を

ヒアリングすることが出来た。調査前に想定していた「子育て中のママだからこそ、子連れの調査だからこそ、得られる情報やデータがある」ということを実際の調査を通じて実証することが出来た。

また、この調査中にできた関係性は、調査が終わった後も継続するような地域の繋がりとなり、今後も継続的に情報を得られる可能性も高く、長期的に見てもメリットが大きいと考える。調査員として活躍した子育て中のママたちが、自分が住む地域の課題に向き合い、生の声を聞くことで、自分自身もその課題を解決していきたいという意識が高まり、創り手に育っていくプロセスとなる可能性を秘めている。

また子どもにとっても商店街に足を運ぶ経験を通じて身近な存在となり、実際に自身が買い物をする立場となったときに、商店街を利用するきっかけとなり得る。また調査先の商店街の方々にとっても子どもたちとの触れ合いに喜んでくださる方たちも多く、商店街活性化の意識が高まる機会になったのではないかと考える。

3月には東京都の子育て支援事業である「子育て応援とうきょう会議」のイベント「子育て応援 Tokyo プロジェクト2018 in 二子玉川つながろう！広げよう！子育ての輪」にて、本事業の事例発表をする機会をいただいた。来場者2,000名を超えるこのイベントで多くの方々に対して全国でも新しい試みであるという本事業の発表をしたことは非常に反響があり、東京都の職員やほかの自治体関係者からも非常に素晴らしい事例で今後の参考にしたいという意見をいただいた。本事業は北区だけにとどまらず、ほかの自治体にも影響を与える協働事例になったと考える。

#### 【主管課による自己評価】（産業振興課）

##### ① 計画段階での取組

計画段階において、商店店主の持つ意見等を協働相手に十分に伝えることが出来なかった。協働相手に計画段階で当課の事業をどこまでわかってもらって事業を開始するか、そのために事前にどれだけ時間が割くかについてはもう少し当課で主体的に動けると良かった。一方で、計画段階で2商店会の会長に協力をいただきプレ調査を行ったことが、当課と協働相手にとって、事前に調査の現実的な感覚をつかむことが出来たため、大変効果的であった。

##### ② 事業の進め方

特になし

③ 協働で取り組んだことによる効果

調査結果から、商店街の店主が、子育てママである彩結び調査員に対して心を開いて話す様子が感じ取れた。また、今回の調査に関して、子育て世代の調査員の方の感想を多く報告書に添付していただき、大変参考になる内容であった。調査結果を併せて、活用していきたい。

④ 協働事業の成果

協働事業が終わっても、商店街や空き店舗のオーナーとの関係は続いていくため、現状で対象者の感想や意見等を聞く機会があったが、引き続き、今回得た情報を最大限に生かし、地域の要望等を十分に生かした事業展開をしていきたい。

⑤ 全体を通して

計画段階で地域振興課協働担当の段取りが非常に良かったため、十分な時間を取って、事業の目的や役割について話し合ったうえで、事業実施が出来たと考えている。当初の目的は達成できたと考えている。この調査結果を踏まえ、効果的な空き店舗対策の実施に向け、引き続き検討していく。

(2) 子育てメッセ de 地域ネットワーク作り

【団体による自己評価】(子育てママ応援塾)

① 計画段階での取組みについて

北区で「子育てメッセ」を企画運営することが初めてで、誰も「完成形」が分からない状態、どう進めて良いのか、見えない状態で苦戦しました。日頃、実施している主催イベントとの違いを感じ、江東区・新宿区・品川区などのメッセを研究、実際に運営している人から直接話を聞くなど、独自に調査を進行させながら、計画を鮮明化、「北区らしい子育てメッセ」のイメージを共有することが出来た。また、本事業の決定を受けてから、大きい会場の取得が困難で(飛鳥ホールなどは予約が取れない)、会場や時期の決定が遅くなってしまいました。しかしながら、具体的に日程が決まってからは、双方協力し合い、区からは、大学や消防署など民間では声をかけづらいところにお声掛けいただいたり、民間の我々はしっかり活動されている、信頼できる団体さんのご出展勧誘、及びスタートアップ団体フォローなど、それぞれの立場で協力し合いながら準備を進めることが出来た。

② 事業の進め方について

区役所の方々にも大いにご協力いただきました。エコリーノという古着プレゼントで、古着が足りない！とお伝えするとその日のうちに区役所全職員さんの掲示板に「古着求む！」の記事をあげてくださり、たくさんの職員さんたちから古着が送られてきました。主管課の皆さまから支援の輪を内部でも外部でも広げていただき、皆様からたくさんのご厚意をいただき、我々も全力で事業を全うすることが出来ました。感謝申し上げます。

③ 協働で取り組んだことによる効果について

最初は、民と官のカルチャーの違いをお互い感じたことと思いますが、年4回の全体ワークショップや、内部定例会を通じてお互いの特性を知ることが出来、協力し合えたと思います。「北区の子育て支援」を支援したい、というサポーターさんたちもたくさん集まってくださり、支援の輪があちらこちらに広がったのは協働のおかげです。また、当日、職員さんも「アンパンマン」のお面をつけて区民の人たちと触れ合って下さり、「区役所の人らしくないですね！」といい意味で言われたこと。カウンター越しではわからない、職員の人たちの温かさ、こういう人たちが区を支えて下さっている、子育てを応援してくださっている、ということを感じることが出来、住んでいる地区に希望が持てたというお声もいただいております

④ 協働事業の成果について

地域ネットワークが大いに広がったようなので、達成できたと感じています。ご来場された方々から、こんなに子育て支援の団体があって心強いというお言葉をいただいております、ご出展された方々から横のつながりが広がってうれしいなど、両者「子育てするなら北区が一番」というのを深く感じる事ができた、良かったとのこと、期待以上の効果はあったと感じています。アンケートもたくさんご記入いただきました。子育て中の母親たち主体の企画運営は、時間的にも体力的にもハードな部分がありましたが、時代のニーズ、本当に欲しい情報などをご提供できたと存じます。官、民、それぞれの強みを最大限に活かせたと感じています。

⑤ 全体を通して

「来年はいつやるのですか？」というお問合せを複数いただいております。一度、開催してみないと分からないので、単年度で申し込みをさせていただきますましたが、事業が好評だったと判断され、双方の合意が取れ

た場合、単年度から翌年度へスライドできる制度があったら良いと感じました。（大金なので慎重になっておりました）もし、またやらせていただけるようでしたら、構築したものを活かして各所連携が深まり、区民福祉の一助になるような事業を再び実施していきたいと存じます。

#### 【主管課による自己評価】（子ども未来課）

##### ① 計画段階での取組

- 計画の根幹となる、出展団体やサポーター、来場者の見込みが、実際の参加者数と大きく乖離した。他区の事例や同区と同規模イベントを研究し、精密に見積もるべきだった。
- 初めての試みで来場者数等の見込みが立たないにもかかわらず、2会場（飛鳥ホール、ドームホール）で2日間開催とイベントの規模を大きくしすぎてしまった。2会場1日開催で人員と費用を集約し、量より質を高めたほうがより多くの来場が見込めたものと思われる。
- 役割分担は、団体がイベントの企画運営、区が広報や会場の手配等そのサポートとしたが、結果として団体の負担が過大となってしまった。企画段階から区も関わる計画とすべきだった。

##### ② 事業の進め方

- この事業に関わる協働相手（子育てママ応援塾）のスタッフが多く、担当業務が細分化されていたため、区からの連絡や指摘事項が担当に行き届いていないケースがあった。窓口を一本化するなど集約する体制を敷いたほうが良かった。
- 毎月定例会を設けて意見交換を行ったが、資料が当日配布で時間が限られているため、事務連絡が多く、企画の内容を議論する時間が少なかった。資料を事前配布とし、あらかじめ当日に話合う内容を決めておくなど、効率的に進めたほうが良かった。
- 当日の細かいコンテンツについて、この事業の対象となる子育て世代に向けて、児童館、子どもセンター等を通じて事前にどのような内容を希望するかアンケート調査を実施すべきであった。
- 一部の団体から、年間計画が決まっているため、年度の途中で出展を依頼されても協力が難しいとの意見があった。提案団体と区以外にも、多くの団体や関係機関が関わる事業のため、準備期間を長めにとるべきだった。

### ③ 協働で取り組んだことによる効果について

- これまで数々の子育てイベント関連イベントを成功させている実績があり、その企画や運営ノウハウ、人脈を活用できたこと。また、それを共有し、学べてこと。
- 民間団体との協働により、子育て世帯が来場しやすいカジュアルな雰囲気を作ることが出来、区の事業になじみのない層にもリーチできたこと。
- 協働相手である子育てママ応援塾をはじめ、区内の子育て支援団体を区が把握することができ、イベント実施を通じてそれぞれの団体をつながりが持てたこと。今後は、区が展開するさまざまな事業に今回つながった団体の民間の力を活用していきたい。

### ④ 協働事業の成果

- 2日間で約 2,500 名が来場し、出展者やサポーターも 280 名が参加した。このイベントを通じて、出展者と来場者はもとより出展団体同士、サポーター同士、出展団体、サポーターの間でも頻繁に交流が行われ、横のつながりを持つことが出来た。
- 会場の都合もあるが、子どもが自由に遊べるスペースや飲食スペース、相談コーナー等、幅広いニーズに対応できるような場所が確保できれば良かった。
- 当日はカメラマンが入り、出展者、来場者の写真を撮っていたが、一部の参加者より web や冊子などの媒体に出さないでほしいとの要望があった。あらかじめ写真を撮ること、どのような用途で使用するかを周知しておくべきだった。
- アンケートの回収率が低かった。実施方法やタイミングを工夫すべきだった。
- 飛鳥ホールドームホールが離れており、エレベーターも乗り継がなければならぬため、行き来することが難しく、期待していた相乗効果が得られなかった。
- 乳幼児連れでの参加となるため、来場者親子は心身ともに余裕のある方が多いという印象を受けた。さまざまな事情を抱え、外出もままならない本当に支援が必要な親子に対して、どのようにアプローチしていくかが今後の課題であると感じた。

### ⑤ 全体を通して

- 子育てメッセについて  
この取り組み自体は他区でも複数の先行事例があり、目新しいものではなかったが、区では実施する予定はなかったため、政策提案に便乗する形とはなったが実施できてよかった。

- 出展団体について  
企業などの協賛を募らなかつたため、想定していたよりも参加団体が少なかつた。結果として会場を広く使えたが、企業は宣伝や集客のノウハウを持っており、イベントを盛り上げるために活用しても良かったかもしれない。
- サポーターについて  
出展団体と同様、参加が少なかつた。提携大学の学生や区と関連のある保育サポーターなどにも声をかけて裾野を広げるべきだった。
- 当日の来場者数について  
想定していたよりもやや少なく感じた。両日ともひどい混雑にはならなかつたため、出展者は余裕を持つことができ、来場者もゆったりと過ごすことができていたが、少しさみしい印象を受けた。
- 会場について  
メイン会場（飛鳥ホール）とイベント会場（ドームホール）が分断されており、来場者も運営側も不便だった。それぞれの進行はうまくできていたが、2会場で実施するメリットや相乗効果は思っていたほど得られなかつた。
- 協働団体（子育てママ応援塾）について  
デザイナーやライターなど人材が豊富でフットワークも軽く、ほとんどが任せきりとなってしまつて申し訳なかつた。機会があればまた一緒にイベントを実施したい。

## 6. 選定委員会による評価（個々の選定委員のコメントの抜粋）

### （1）子育てママによる北区商店街実態調査

#### ① 計画段階での取組みについて

- 北区にとっての商店街の実態把握は地域づくりにとって不可欠なテーマである。調査会社ではなく子育て中の母親が主体となつて調査を行うことは意味があつたのではないか。
- そもそも「調査」が目的だったので、ニーズや課題に対応できたとは言い難い。
- 一口で「調査」と言つても、実践は大変な努力が必要だと思つるので、役割分担と協力が上手くいった成果だと思つる。
- 調査をする必要性はあつたと思つる。関係課との連携は大変良かった。
- 88件の商店街に調査票を配る苦勞によって商店街の苦勞を分かり合えたのではないか。

## ② 事業の進め方について

- 区からの課題提案に対する取り組みであったが、事業団体の特色が活かされ、行政ではできない調査を行うことができた。単なる数値による調査に終わらず、調査対象である店主たちと濃密なコミュニケーションを図ることができた。活動に参加した子育てママを中心として、商店街の実態を浮き彫りにし、地域にとって商店街が活性化する必要性などについても理解が深まったと考える。
- 以前から彩結びと産業振興課はつながりがあったので、この事業を通じて信頼関係がより強まったのではないか。
- 3分の1の商店街は調査できず、500店舗の意思が不明だったのは残念。
- 町会等の既存の組織とのつながりは十分ではなかったと思う。協力・協働のためには普段のコミュニティーと具体的なビジョンを地域全体で共有し、共通のビジョンと視野を持つことが必要と考える。

## ③ 協働で取り組んだことによる効果について

- 行政では取り組むことのできないコミュニケーションを主体とした調査を行うことができたのは協働だから生まれた成果といえる。
- 子育てママが調査したことで、空き店舗解消のための有効策が発見されたのか否か、というところをもう少し報告してほしかった。

## ④ 協働事業の成果について

- 空き店舗の実態だけではなく、店主の環境や考え方にまで踏み込むことができたことは当初の目的以上の成果であったと考える。活動のプロセスにおいても事業者と担当課が連携を密に行うことでトラブルを回避することにもつながった。
- 調査に対する費用対効果もよかったのではないか。貸したい人、借りたい人、の間に行政が介在することで、交渉がスムーズに進むのではないかという提言を得た。
- 今回は単年度事業ということで、現状把握と課題の整理という結果で終わっている。しかし、時間や費用を鑑みれば十分に目的を達成し得る効果だったと感じる。
- 今まで協働で行ってきたが、子育てママ側から見てこれからどのように活用していけば課題の解決に結びつけるかももう一歩踏み出して考えて事業の広がりをしてもらいたい。

## ⑤ 将来性

- 本事業の目的である調査については今後他の手法も含め進められると思

うが、空き店舗を利用して子育て支援の活動が始まる、あるいは活動に参加した母親の中から地域起業が生まれる可能性などに派生しているのではないか。

- 子育てママによる空き店舗活用の可能性の萌芽はある。が、萌芽でしかない。
- 地域課題を真に解決しようとするれば、今回の調査でやっとスタートラインに立ったところなので今回の成果を無駄にしないためにも次年度以降の発展に期待したい。
- 彩結びでの活動が活性化し、今後の活動の可能性が広がったのではないか。
- 地元・区・社協と連携し、居場所づくりに活用できないか。
- 今回の調査が今後どのように生かされるか未知数である。
- 今後も成果を行政と事業者が協力して施策等に活用してほしい。協力プロセスに期待したい。

## (2) 子育てメッセ de 地域ネットワーク作り

### ① 計画段階での取組みについて

- 孤立した子育てが、いつでもどこにでもあるのが現状。大変に有意義な取組みだったと思われる。
- 申請の時期の問題で会場を当初の予定通り用意することが困難であり、計画段階で難しさがあったが、他地域で行われている同様事業を参考にするなど具体的な計画を行うことができた。事業がイベントの開催だったので、行政側の果たすべき役割が限定的だったといえるのではないか。
- 「子育てするなら北区が一番」という北区の方針と一致する事業だと思う。
- 北区は「子育てするなら北区が一番」を推進しているので、この計画を応援していくべき。
- 一歩踏み込んだ協働プロセスを期待したい。

### ② 事業の進め方について

- 補助決定から事業実施までの期間が短かったため、参加協力団体の広がり  
に一定の制約があったのが残念。
- 助成事業という性格のため、十分な準備期間が設けられずに参加団体などとの連携に課題があった。メッセという多様な要素が盛り込まれる事業のため、横の連絡などが十分に共有できにくい場面があったと推察される。事業実施に向けて定例的にミーティングが行われ、サポーターなどの募集によって市民参加も図られ、参加者にとっては大きな経験となっ

たとえられる。

- もともとの事業目的は、ネットワーク作りと、発掘した課題の解決に向けたフォローアップだったはずである。メッセ後のフォローアップと振り返りを是非お願いしたい。
- 区民の積極的な参加の中でより良い活動が生まれるので、主管課・提案団体と対等な立場で情報共有と発信することが大切。

### ③ 協働で取り組んだことによる効果について

- 官だけでも、民だけでも、今回のような成果は得られなかった。双方とも学びがあった。
- 協力者の団体に対する信頼度や広報における手法など行政が関与したがゆえに得られたものは小さくなかった。また、行政では行うことが難しい共感によるネットワークづくりやボランティア参加など民間の団体だからこそ実現できた活動であることは間違いない。制度などで整備されていない新たな子育て支援に関するニーズを見出すことにつながったことが協働による大きな成果と考えることができる。
- 行政と共に行う中で幅広い支援が得られた。

### ④ 協働事業の成果について

- 虐待児童への対応などを視野に入れているということなので、今後は児童委員などとの協働が期待される。
- 参加者数も多く、参加者と様々な団体、出展団体同士、行政と団体など今まで関係性の薄かった人々が知り合うことができたことは大きな成果といえる。実施団体だけでなく、行政に対しても本事業を通じて北区が本気で子育てを支援しているという区民理解につながったことは協働の効果と評価できる。
- 1つのイベントを機に、複数の団体や来場者と一過性のネットワークが出来たことは評価出来る。大切なのは、このつながりを一過性のものとせず、継続していくことだと考える。

### ⑤ 将来性

- 継続開催を期待する声強い。子育てメッセで感じた北区らしさやスタッフの自然なおもてなしを評価する声もある。
- 「子育てするなら北区が一番」というスローガンを実現するために公的セクターと民間セクターがお互いの特色を生かしながら今後も協力していくことが必要である。本事業が一時的なイベントにとどまらず、今後の子育て支援ネットワーク形成につながるよう、フォローアップをどのよ

うに行っていくかが課題と考える。

- メッセ後のフォローアップなどを通じて本来の課題解決という目標が達成出来ることを期待したい。
- 開催日（日程）等を含め、今後課題はあると思う。
- これこそ地域から生まれた事業。さらなる継続が事業力を身に付け、今後の活躍を期待したい。

平成29年度 北区政策提案協働事業報告書

平成30年11月22日発行

刊行物登録番号

30-1-080

発行 東京都北区地域振興部地域振興課  
東京都北区王子一丁目11番1号  
電話 5390-0093 (ダイヤルイン)